

平成24年度

学生募集要項  
(一般入試)

長崎大学

平成24年度

# 学生募集要項

(一般入試)



(長崎高等商業学校 正門付近)



(長崎高等商業学校 全景)



(現在の経済学部)



(長崎高等商業学校 正門)



(長崎高等商業学校 正門通)

## 【入試に関する問い合わせ先】

長崎大学学生支援部入試課

〒852-8521 長崎市文教町1番14号  
☎095-819-2111

## 表紙の写真

中央は現在の経済学部（片淵キャンパス）  
周囲は経済学部の前身である長崎高等商業学校（明治38年開校）  
の写真を配した。  
長崎高等商業学校の写真は、本学附属図書館経済学部分館所蔵。



長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

# 目 次

1. アドミッションポリシー	1
2. 入学者選抜方式及び実施日程	7
3. 募 集 人 員	8
* 志望についての注意事項	9
4. 出 願 資 格	9
5. 検 定 料 振 込 期 間	10
6. 出 願 期 間	10
7. 出 願 手 続	10
8. A O 入 試 ・ 推 薦 入 試 に 出 願 し た 者 へ の 注 意 事 項	12
9. 個 別 の 入 学 資 格 審 査	12
10. 障 害 等 の あ る 入 学 志 願 者 と の 事 前 相 談	14
11. 長 期 履 修 制 度	15
* 各 学 部 照 会 先 一 覧	15
12. 入 学 試 験 受 験 票 の 発 送	15
13. 入 学 者 選 抜 方 法	16
14. 一 般 入 試 の 実 施 教 科 ・ 科 目 等 及 び 配 点	17
* 教 科 ・ 科 目 名 の 表 記 方 法 に つ い て	27
* 「学 力 検 査 の 実 施 教 科 ・ 科 目 等 及 び 配 点」 に 関 す る 注 意 事 項 に つ い て	28
15. 個 別 学 力 検 査 科 目 の 出 題 範 囲	29
16. 個 別 学 力 検 査 等 に お け る 実 技 検 査 の 内 容	30
17. 前 期 日 程 の 試 験 日 時 及 び 試 験 場	31
18. 後 期 日 程 の 試 験 日 時 及 び 試 験 場	35
19. 受 験 に 際 し て の 注 意 事 項	37
20. 合 格 者 発 表	38
21. 入 学 手 続 等	38
* 入 学 料 の 免 除 及 び 徴 収 猶 予 並 び に 授 業 料 の 免 除 に つ い て	39
22. 追 加 合 格 等	40
23. 個 人 情 報 の 取 扱	40
24. 入 試 情 報 提 供	
(1) 個 人 成 績 の 提 供	41
(2) 正 解 ・ 解 答 例 等 の 提 供	41
(3) 採 点 ・ 評 価 基 準	42
(4) 合 否 判 定 基 準	45
(5) 出 願 状 況 等 の 案 内	47
(6) 前 年 の 一 般 入 試 状 況	48
* 入 学 志 願 票 等 作 成 要 領 (前 期 日 程 ・ 後 期 日 程)	49
* 入 学 志 願 票 等 記 入 例 (前 期 日 程)	52
* 大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 指 定 教 科 ・ 科 目 確 認 表 (前 期 日 程)	55
* 入 学 志 願 票 等 記 入 例 (後 期 日 程)	56
* 大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 指 定 教 科 ・ 科 目 確 認 表 (後 期 日 程)	58

## 【 添 付 書 類 】

### 出 願 に 必 要 な 書 類

[ 志 願 票 , 受 験 票 , 写 真 票 , 検 定 料 納 付 証 明 書 貼 付 票 ( 前 期 日 程 : レ モ ン 色 ) ( 後 期 日 程 : 青 色 ) ]

[ 振 込 書 , 専 攻 志 望 調 査 書 ( 教 育 学 部 小 学 校 教 育 コ ー ス 志 願 者 の み 提 出 ) , 住 所 シ ー ル ]

個 人 成 績 請 求 書 [ 郵 送 専 用 ] 申 込 期 間 : 平 成 24 年 6 月 1 日 ~ 平 成 24 年 6 月 29 日

# 1. アドミッションポリシー

## 全学共通のアドミッションポリシー

長崎は、世界に開かれた日本の窓口として多文化交流の先駆的役割を果たしてきた国際都市であり、被ばく体験をもとに世界の恒久平和を宣言した平和都市です。この地に立地する大学として、長崎大学は歴史に根づく融合と調和、創意工夫と平和希求の精神を継承しつつ、教育研究の高度化と個性化を図っています。本学は、新たな知の創造と社会の調和的発展に貢献できる心豊かな人材の育成によって、世界に向けた情報発信拠点であり続けることを目標としています。

このため、長崎大学は次のような学生を広く求めます。

1. 先人の知恵を真摯に学び、新たな知の創造に積極的に取り組もうとする人
2. 広い視野と豊かな人間性をもって、国際社会の調和的発展に貢献しようとする人
3. 高い志と専門知識をもって、地域社会の発展に貢献しようとする人

## 教育学部

教育学部の教育理念は、「人と人とを結ぶ」ところにあり、多様化した現代社会に対応できる教員の養成を目的としています。

人間形成に関わる専門的な研究や実践を通して、高度な学識と豊かな人間性、実践的な指導力を備えた、広い意味での教育専門家の育成をめざしています。教育は、学校だけで行われるものでも、完結するものでもありません。そのため教育学部では、教育専門家になろうとする明確な意志と、そのための資質をもち、現代の学校と教育が直面するさまざまな問題について、幅広くかつ深く学び、研究しようとする意欲のある学生を求めています。

1. 幼児・児童・生徒（障害等で特別な支援を必要とする子どもたちを含む。）の成長・発達を支援しようとする人
2. 教員をめざす明確な意志と情熱をもつ人
3. 自らの専門を十分に習得できる高い学力をもつ人

## 経済学部

大学入学はゴールではなく「これから大学で勉強する」といった強い学習意欲、積極性、行動力を発揮する学生にとっての出発点でなければなりません。本学部は、自分の将来像をよく考え、明確な目的意識をもって積極的に学ぼうとする学生を求めています。

本学部は、「激動する現代経済社会の発展に貢献する実践的エコノミストの養成」を教育理念として、グローバル化、情報化が進む現代経済社会の諸問題を解決し、社会の調和的発展に貢献する能力をもつ人材の育成を目指しています。このような人材は、広い教養や経済・経営に関する知識をもち、問題解決の支援および結果を伝達する知的技術を身に付け、これら知識と技術、さらに創造的思考を組み合わせて、問題を論理的に解決できる能力を備えた人材であると考えています。先端的な領域に進むほど総合化していく現代社会の課題の解決においてはこうした能力の重要性はさらに高まります。

こうした人材を育成するため、本学部が重視する学生の資質は、(1)学力、(2)論理的思考力と表現力、(3)意欲、積極性や行動力、(4)志望や適性、です。学力は入学後の大学教育に対する基礎学力として重視されます。学力はむろん必要ですが、それは断片的な知識の単なる蓄積や記憶力ではなく、論理的に物事を考え表現する力、マニュアル化されていない問題に取り組む意欲、問題探求解決能力を伴うものでなければなりません。本学部ではこうした潜在能力を高め、推し進めることを目標としています。

### 【一般入試】

現代経済社会の諸問題を把握・分析するには、国語・英語・数学に加え歴史や文化など幅広い知識が必要です。そのための基礎学力が体系的に身につけているかどうかを確かめるためにセンター試験の受験を課しています。

また、経済学や経営学に必要な数理的思考能力、国際化が進む社会でのコミュニケーション・国内外の最新の知識を入手するために必要な基礎的英語能力は、経済学部での効果的な学習を進めるために必要と考え、前期日程においては英語と数学の受験を義務づけています。

後期日程では、高校までのあらゆる場を通して培われてきた総合的学習能力（社会への広い関心、人間関係を含む多様な経験を通して得られる理解力、思考力、直観力、論理的表現）を総合的に判断する手段として小論文試験を課しています。

## 医 学 部

### 【医学科】

#### 1. 教育理念・目標

医学科の教育理念・目標は、深い医学知識と豊かな科学的創造性、高い倫理観を有し、科学性と自立性・社会性をともに身に付けた責任感あふれる次世代のリーダーとなるべき医療従事者、教育者及び研究者を育成することです。このため、「医学を学び、科学を学び、人間を学ぶ」をモットーに、基礎医学・臨床医学の総合的理解、医科学的創造性の養成、医師としての社会的責任と人間性の確立を重視した教育を実施します。特に科学的独創性を有し医科学の分野において活躍できる人材の養成を重視します。

#### 2. 求める学生像

- (1) 入学後の就学に必要な基礎学力を有している。
- (2) 創造的能力・理論的思考力に富み、責任感が強く、協調性と思いやりがある。
- (3) ヒトの命に携わる医学・医療分野に対して熱意と高い志を持つ。
- (4) 医学・医療分野の職業に生涯にわたり従事するという明確な目的意識がある。
- (5) 医学・医療分野のみでなく、広く生命科学分野、さらには心理的・社会的諸問題にも興味を有する。

### 【一般入試】

一般入試では、医学・医療分野に対して熱意と高い志を持ち、この分野の職業に生涯にわたり従事するという明確な目的意識がある人を求めます。

### 【保健学科】

#### 保健学科の基本理念

生命や人間の尊厳に基づく心豊かな教養を備え、高度な専門的知識・技能を修得し、広く社会に貢献できる資質の高い医療専門職を育成する。

#### 志願者に求める学生像

- (1) 医療専門職や研究者として地域社会に貢献しようとする高い志を持つ学生
- (2) 幅広い教養と豊かな人間性を備え、他者に共感できる学生
- (3) 基礎となる優れた学力と学問に対する旺盛な好奇心を備えた学生
- (4) 協調性とリーダーシップを備えた学生
- (5) 自主的に考え、行動できる学生

## 歯 学 部

歯学部の教育目標は、6年間の歯学教育によって以下に示すような歯科医師及び歯学研究者となる人材を育てることにあり、そのために歯学の専門教育以外に科学的思考法の修得や人間性の涵養も重視しています。

生命科学の基礎やその最新の知識をもとにして、口腔の健康を維持するため歯を含む顎・口腔領域疾患の病態把握、診断、治療、予防及びリハビリテーションの臨床的知識や最先端の優れた歯科医療技術など、歯学に関する高度の専門知識を学習、習得していく中で、生命の尊厳を深く思考し、高い倫理性を身に付けさせます。また、人間の身体を科学の対象として客観的に見つめることで科学的な思考力、論理的な思考力、的確な判断力及び豊かな創造力を養っていきます。

さらに歯学の知識や専門的技術を基盤として臨床を実践していくことで、病者を精神的、肉体的に理解するばかりでなく社会的存在としてもとらえて全人的に対応し、患者の生活の質(Quality of life)の向上を通じて患者に安心感と信頼感を与えられるような人間性の豊かさや責任感に満ちた人材を育てます。また、さまざまな問題解決に努力する使命感を持ち、さらに人類の進歩に貢献したいという強い意欲とそのために必要な自己開発能力を持つ歯科医師、歯学研究者の育成を目指しています。

このような教育目標を達成するために、歯学、歯科医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感を持ち、コミュニケーション能力と協調性に富んだ奉仕の精神を持つ者の入学を求めています。

## 薬 学 部

薬学には、医薬品の創製、医療、健康・環境に関する基礎及び応用の科学を教育、研究すること、並びに「くすり」の専門家として社会的使命を遂行しうる人材を養成することが求められています。

「ヒトの健康を目指して」を標語とする本薬学部には、薬科学科（4年制）と薬学科（6年制）の2学科を置き、薬科学科では医薬品の開発・生産、環境衛生の分野等において主導的な役割を果たすことができる人材の育成、一方、薬学科では「くすり」を正しく理解して適正に使用することができる薬剤師の育成を目指しています。

したがって、薬学部では、薬学に対する目的意識が明確で、創造的能力、論理的思考力に富み、責任感が強く、協調性と思いやりのある学生の入学を期待しています。

## 工 学 部

工学は、グローバルな立場から人間・社会・自然を見つめ、豊かな循環型社会実現のために役立つ先端的科学技術を創造する学問であり、自然科学を基礎とし、人文・社会科学の知見までも統合した新しい発想の下にダイナミックに発展してゆく学問領域です。

長崎大学工学部は、工学科1学科から成ります。工学科は、工学のどのような分野への要望にも応えられるように広い分野を統合した総合力のある学科です。工学科には、機械工学コース、電気電子工学コース、情報工学コース、構造工学コース、社会環境デザイン工学コース、化学・物質工学コースの6つのコースがあります。

工学部工学科では、工学部の理念「アジアの鼓動響く街長崎で、知と心と工学センスを育み、未来を拓く科学技術を創造することによって、社会の持続的発展に貢献する。」に即して、工学技術者として要求される課題探求・解決能力、コミュニケーション能力及び技術者倫理を身に付けた人材を養成します。そのため、基本的な教養科目、工学の基盤となる工学基礎科目及び各工学分野の専門知識と応用力を醸成する専門科目から成る教育プログラムを提供します。また、4年間での確固たる学士力修得を基本としつつ、学士課程と大学院区分制博士前期課程を通じた一貫的な教育プログラムも用意しています。

したがって、工学部工学科では、地球と自然環境に配慮した循環型社会の実現や、物質・エネルギー・メカニクス・デバイス・情報技術の創出と高効率利用法の発展に強い意欲をもち、世界に通用する工学基礎力と発想力を磨きあげ、将来、地球と人類社会に貢献することを目指す人を求めます。また、卒業後に大学院工学研究科に進学し、高度専門技術者・研究者を目指して研鑽する人を歓迎します。

これに対応するため、多様な入学者選抜方法として、一般入試（前期日程・後期日程）、AO入試（ ），推薦入試、帰国子女入試、外国人留学生入試及び第3年次編入学試験を実施することにより、志願者によって異なる志望、能力、資質を多元的に評価します。

### 【一般入試】

上記方針のもとに組まれている教育プログラムに即し、一般入試（工学科一括入試）において、選抜時に必要な学力及び入学時まで身に付けるべき基礎学力、並びにそれらと入学後の講義との関係は以下の通りです。

数学については、数 $1$ 、数 $2$ 、数 $3$ 、数A、数Bの範囲を入学までに学習していることを前提とし、入学後、数 $1$ の応用から微分・積分学へ確実に橋渡しする段階から講義がなされます。また、理科 $1$ については少なくとも2科目、理科 $2$ については物理または化学の少なくとも一方をよく学習していることを前提とした選抜を行います。なお、理科に関しては、物 $1$ を入学までに十分学習していることを前提して講義が開始されます。ただし、入学後、履修・理解が欠けている科目、特に学部の講義の前提となる数学、理科（物 $1$ の範囲を含む）に関して、必要に応じて実力を考査した上、リメディアル（補習）教育を用意します。

一般入試では、前期日程、後期日程とも、合格者を、予め届け出た希望に基づきコース分けして合格発表時に通知します。各コースの教育の特徴は次のとおりです。

#### 各コースの教育の特徴

##### < 機械工学コース >

従来の機械工学技術者を志向する学生のほかにも、特に“人間を幸せにするための機械”及び“豊かな環境と共生するための機械”という観点を重視したい学生も大いに歓迎する。“機械と人間”及び“機械と環境”という広い観点を得るために、高度な専門知識のみでなく、人間や環境と機械という異種に亘る対象の技術融合能力の養成が不可欠であり、それを実現できるようなカリキュラムを編成している。

##### < 電気電子工学コース >

電気、電子、情報通信の主要な基礎科目である電気電子数学・電気回路・電気磁気学及び電気電子工学実験科目を体系的に配置し、本コースの柱となる専門基礎知識を修得できるようにしている。さらに、電気エネルギー、プラズマ、電気機器・制御、電子回路、物性・デバイス、通信・電磁波工学などの専門知識を身に付けさせるためのカリキュラムを編成している。

##### < 情報工学コース >

基礎から応用までバランスの取れた幅広い知識を持った高度専門技術者・研究者を育成するために、コンピュータのハードウェア及びソフトウェアに関する基本技術、情報数理に裏付けされたアルゴリズム技術、マルチメディアを駆使した高度情報処理技術及びネットワーク技術などに関して体系的に教育を行うカリキュラムを編成している。

##### < 構造工学コース >

学部4年間で学士力及び専門基礎学力を修得させ、産業社会における構造工学分野の要望に対応した専門技術者を育成する。そして、eラーニングを用いた英語教育により、構造工学において必要なレベルの英語力を身に付けさせるとともに、日本技術者教育認定機構（JABEE）により認定されたプログラムの修了生となるためのカリキュラムを編成している。

##### < 社会環境デザイン工学コース >

新入生の数学・物理に関する基礎的な理解を徹底するため、初年次には高校で履修した内容のうち専門教育に必要な部分に関してリメディアル教育を集中的に行う。また、社会基盤整備を中心とした環境デザインに関わる専門教育科目群については、基礎科目の講義と演習を並行開講することによって工学基礎力の着実な養成をはかり、その後の応用科目の内容へスムーズに移行できるようなカリキュラムを編成している。

##### < 化学・物質工学コース >

化学・物質工学分野をコアとしナノテクノロジーやバイオテクノロジーなどとの学際領域を開拓し、今後重要性を増す化学、電子情報、機械、エネルギー、環境、食糧、医療等の産業で活躍できる専門技術者の育成を行うためのカリキュラムを編成している。

## 環境科学部

環境科学部は、人間と環境の調和的共生という人類史的な課題に対し、自然と人間との調和を踏まえた自然環境の全体的保全と持続可能な人間社会の創造・実現に寄与することを理念としています。その実現に向けて、分化し専門化した従来の学問や科学の領域にとらわれることなく、文系・理系の両面から環境をめぐる諸問題を多角的に捉える視点をもち、問題解決のための専門的知識や能力を有する人材の養成を目指しています。

前期日程では、幅広い基礎学力を有し、環境科学を学びたいという明確な目的意識を持ち、社会的貢献と環境科学の発展に資することのできる優秀な人物を選抜します。

後期日程では、十分な語学能力に加えて、文系分野または理系分野のいずれかに特に秀でた学力を有し、意欲的な学習志向のもとに、社会的貢献と環境科学の発展に資することのできる優秀な人物を選抜します。

## 水産学部

水産学部では、基本的教養と海洋環境や海洋生物に代表される水圏に関する専門分野の知識と研究方法を教育します。さらに、これらの分野に関する問題解決能力や思考能力を育成することにより、社会の各分野において広く貢献できる人材を養成します。

具体的には、次の4分野に対応した教育が中心となります。

- 1) 海洋生物資源の利用と管理
- 2) 海洋生態系および遺伝子資源の保全
- 3) 海洋物質、特に生体物質の利用、有用物質の探索、開発
- 4) 生物生産の場としての海洋・沿岸の環境保全（評価・予測・改善）

水産学部での教育は、思考能力、自主性並びに課題探求能力を重視します。これにより、国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーとなる人材を育成します。また、将来我が国の水産・海洋研究の発展に貢献し、国際的な視野で活躍できる教育者、研究者の養成を目指しています。

したがって、水圏と社会との関わりに強い関心を持ち、主体的な学習姿勢をもった学生の入学を期待しています。

そのために、入学者選抜方法の多様化を図り、一般入試、A入試、推薦入試、帰国子女入試、外国人留学生入試を実施しています。

## 2. 入学者選抜方式及び実施日程

長崎大学の入学者選抜方式及び実施日程は、次のとおりである。

なお、本学内の学内併願については、特に制限を設けず、前期日程の学部と、後期日程の学部との併願を認める。(学内併願する場合は、それぞれの日程ごとに別途出願すること。)

選 抜 方 式		学 部 名	検 定 料 振込期間	出 願 期 間	試 験	合 格 発 表	入 学 手 続
分 離 分 割 方 式	前期日程	教 育 学 部	1 / 5 (木)	1 / 23(月)	2 / 25(土) * 医学部医学科は、2 / 26 (日)も実施する	3 / 7 (水)	3 / 14(水) 3 / 15(木)
		経 済 学 部					
		医 学 部					
		歯 学 部					
		薬 学 部					
		工 学 部					
		環 境 科 学 部					
	水 産 学 部						
	後期日程	教 育 学 部	2 / 1 (水)	2 / 1 (水) 〈必着〉	3 / 12(月)	3 / 21(水)	3 / 26(月) 3 / 27(火)
		経 済 学 部					
		医 学 部					
		歯 学 部					
		薬 学 部					
		工 学 部					
環 境 科 学 部							
水 産 学 部							

注1) 医学部(医学科)は、面接試験を2月26日(日)に実施する。

2) 教育学部中学校教育コース、幼稚園教育コース及び医学部(医学科)の後期日程は実施しない。

### 3. 募集人員

学部	学科等	入学定員	募集人員									
			一般入試 (分離・分割方式)		アドミッション オフィス入試		推薦入試		帰国 女子 入試	社会人 入試	外国人 留学生 入試	
			前期日程	後期日程	A 入試	A 入試	推薦 入試	推薦 入試				
教育学部	学校教育 養成課程	小学校 教育 コース	55	15	15		40				若干人	
		中学校 教育 コース	国語専攻	5				3				若干人
			社会専攻	5				3				若干人
			数学専攻	7				2				若干人
			理科専攻	7				3				若干人
			音楽専攻	4				1				若干人
			美術専攻	4				1				若干人
			保健体育専攻	5				2				若干人
			技術専攻	3				2				若干人
			家庭専攻	3				2				若干人
		英語専攻	6				2				若干人	
		幼稚園 教育 コース				10		5				若干人
		特別支援教育コース										若干人
小計	240	126	18	26		70						
経済学部	総合経済学科	昼間コース	355	230	70	5	50				若干人	
	夜間主コース	60							60			
	小計	415	230	70	5	50			60			
医学部	保健 学科	医学科	116	76		10		30			若干人	
		看護学専攻	70	48	10		10			2	若干人	
		理学療法学専攻	18	10	5		2			1	若干人	
		作業療法学専攻	18	10	5		2			1	若干人	
		計	106	68	20		14			4		
小計	222	144	20		10	14	30		4			
歯学部	歯学科	50	33	7		10				若干人		
薬学部	薬学科	40	30	10						若干人		
	薬科学科	40	21	15		4				若干人		
	小計	80	51	25		4						
工学部	工 学 科	機械工学コース				5	3	8			若干人	
		電気電子工学コース				2	2	8			若干人	
		情報工学コース				4	4				若干人	
		構造工学コース				2	3	3			若干人	
		社会環境デザイン工学コース				4	2	5			若干人	
		化学・物質工学コース				12	6				若干人	
小計	380	257	50		29	20	24					
環境科学部	環境科学科	選抜方法A(文系)	140	40	15				9			
		選抜方法B(理系)	140	40	15	4			9		8	
		小計	140	80	30	4			18		8	
水産学部	水産学科	110	45	45	5		15		若干人	若干人		
合計		1,637	966	265	69	44	173	48		64	8	

- 注1) 「A〇入試」及び「推薦入試」は大学入試センター試験を課さないもの、「A〇入試」及び「推薦入試」は大学入試センター試験を課すものを表す。
- 2) アドミッションオフィス入試、推薦入試及び社会人入試(医学部保健学科)による入学手続者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試の前期日程の募集人員に加えて選抜する。
- 3) 教育学部小学校教育コースの各入試並びに幼稚園教育コースの推薦入試及び外国人留学生入試はコースで募集し、入学時に専攻を決定する。
- 4) 工学部工学科の一般入試は工学科全体で募集し、決定したコースを合格発表時に通知する。(合格者のコース決定方法は、9ページ「\*志望についての注意事項」の項を参照のこと。)

\* 志望についての注意事項

(1) 教育学部

下表の13の募集区分のうちから1つを志望すること。

募 集 区 分		募 集 区 分	
1	小学校教育コース	8	中学校教育コース (保健体育専攻)
2	中学校教育コース (国語専攻)	9	中学校教育コース (技術専攻)
3	中学校教育コース (社会専攻)	10	中学校教育コース (家庭専攻)
4	中学校教育コース (数学専攻)	11	中学校教育コース (英語専攻)
5	中学校教育コース (理科専攻)	12	幼稚園教育コース (こども保育専攻)
6	中学校教育コース (音楽専攻)	13	特別支援教育コース
7	中学校教育コース (美術専攻)		

(2) 医学部保健学科

看護学専攻では、法令の改正に伴い、平成24年度入学者から改訂教育カリキュラムが適用される予定です。

保健師国家試験受験資格は、所定の選択科目を履修した者に限り得られることとなります (学部における選択制)。

また、助産師教育に関しては、平成24年度入学者からは、大学院の修士課程で行なうため、学部教育では助産師国家試験受験資格が得られなくなります。

(3) 工学部

工学部工学科における合格者のコースは、受験者が出願時に届け出た第1～4希望のコースに基づき、第1希望を優先して次のように決定し、合格発表時に通知する。

大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点との総得点の高い順に第1希望のコースに決定する。ただし、各コースの第1希望者数が受入れ上限の目安<sup>( )</sup>を超えるときには、第2希望以下のコースに決定されることがある。また、下位の希望コースを届け出なかった (例：第3, 4希望を書かなかった) などの事由で、出願の際に希望したコース以外になる場合もある。

各コースの受入れ上限の目安は次のとおり。

	(前期日程)	(後期日程)
機械工学コース	55人程度	12人程度
電気電子工学コース	65人程度	12人程度
情報工学コース	40人程度	7人程度
構造工学コース	30人程度	7人程度
社会環境デザイン工学コース	35人程度	6人程度
化学・物質工学コース	75人程度	14人程度

( ) 受入れ上限の目安は、各コースで教育の質を保證できる人員数に相当する。

(4) 環境科学部

選抜方法A (文系受験)、選抜方法B (理系受験) の2つの受験コースのうちから1つの受験コースを選択し志望すること。

## 4. 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者で、かつ、平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験において、本学が指定した教科・科目を受験した者とする。(受験を要する教科・科目については17～28ページ参照)

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成24年3月31日までに合格見込みの者で平成24年3月31日までに18歳に達するもの
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの

## 5. 検定料振込期間

平成24年1月5日（木）～平成24年2月1日（水）

## 6. 出願期間

平成24年1月23日（月）～平成24年2月1日（水） 17時まで <必着>

### 【出願方法】

出願書類等は、本学所定の出願用封筒を用い、平成24年2月1日（水）17時までに必着するように書留速達により郵送すること。

なお、出願書類等を持参する場合は、2月1日（水）に限り（9時から17時まで）入試課窓口で受け付ける。

郵送先：〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課

## 7. 出願手続

### (1) 出願に必要な書類等

出願書類等は、「前期日程」と「後期日程」が別になっているので注意すること。

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 志 願 票	本学所定の用紙により、欄以外はすべて記入すること。
受 験 票 ， 写 真 票 ， 検 定 料 納 付 証 明 書 貼 付 票	本学所定の用紙により、欄以外はすべて記入すること。 写真は、上半身無帽正面向きで本人と判別できるものを貼付すること。 検定料納付証明書貼付票には、受付郵便局・ゆうちょ銀行又は受付銀行の「日附印」が押印された「検定料納付証明書」を貼り付けること。
調 査 書	1. 高等学校又は中等教育学校卒業（卒業見込み）の者 文部科学省が定めた様式により、出身学校長が作成し厳封したもの。 （1年以内に証明されたものであること。） 調査書には、学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で、学校長が責任をもって推薦できる者については「学習成績概評」欄に㊤と標示することができる。（備考欄にその理由を記載すること。） 特別な事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿（写）等をもって代えることができる。（12ページ「(2) 注意事項」参照）

調 査 書	<p>2. その他の者</p> <p>高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者については、調査書の様式に準じて出身学校長が作成したもの。</p> <p>外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、フランス共和国のバカロレア資格取得者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者については、当該試験等の成績証明書を調査書に代えること。</p> <p>高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書又は合格見込成績証明書を調査書に代えること。</p> <p>なお、高等学校等に在学したことのある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書を併せて提出すること。</p> <p>本学の個別の入学資格審査を受けて認定された者は、「長崎大学入学資格認定書」の写を提出すること。</p>
専攻志望調査書 (教育学部小学校教育コース)	<p>教育学部小学校教育コース志願者のみ提出すること。</p> <p>本学所定の用紙により本人の自筆で作成したもの。</p>
検 定 料	<p>17,000円</p> <p>振込期間：前記「5. 検定料振込期間」を参照</p> <p>振込場所：郵便局・ゆうちょ銀行又は銀行の受付窓口 (ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。)</p> <p>振込に際しての留意事項</p> <p>ア 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。</p> <p>イ 「振込書」の欄に住所、志願者氏名(フリガナ)、電話番号及び志望学部等をボールペン(黒又は青)で正確に記入すること。</p> <p>ウ 「検定料納付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず日附印を確認すること。</p> <p>出願に際しての留意事項</p> <p>ア 検定料納付証明書貼付票に検定料を振込済の「検定料納付証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「検定料納付証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。</p> <p>イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「検定料納付証明書」が検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合、及び「検定料納付証明書」に日附印が押印されていない場合は出願書類を受理しない。</p> <p>既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。</p> <p>ア 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により当該検定料相当額は返還する。</p> <p>なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。</p> <p>イ 医学部及び水産学部の2段階選抜における第1段階選抜不合格者並びに個別学力検査出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者に対しては、本学が定める返還手続きにより13,000円を返還する。(詳細については、文書で通知する。)</p> <p>* 問い合わせ先 長崎大学財務部財務管理課資金管理班 ☎ 095-819-2060 東日本大震災により被災された志願者には、検定料免除の特別措置を行いますので、学生支援部入試課(☎ 095-819-2111)へ連絡願います。 なお、詳細については、本学ホームページにも掲載しています。</p>
住 所 シ ー ル	<p>合格通知書等の発送用に使用するので、必ず郵便番号・住所・氏名を明記すること。</p>
入学試験受験票 返送用封筒	<p>志願者の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、郵便切手(350円)を貼付すること。(本学所定の封筒による。)</p>

注1) 出願書類の作成に当たっては、調査書を除き、本学所定の用紙を用いること。

2) 教育学部の音楽専攻に出願する者は、「楽譜(氏名を記入)」を出願書類とともに提出すること。(30ページ参照)

## (2) 出願に際しての注意事項

本学の前期日程に出願する者は、他の前期日程の大学に出願することはできない。

また、本学の後期日程に出願する者は、他の後期日程の大学に出願することはできない。

なお、本学内の学内併願については、特に制限を設けず、前期日程の学部と、後期日程の学部との併願を認める。(学内併願する場合は、それぞれの日程ごとに別途出願すること。)

国公立大学(国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。)のAO入試及び推薦入試合格者は、本学の個別学力検査等を受験しても合格者とはならないので、注意すること。(ただし、当該大学の定めるAO入試及び推薦入試の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除く。)

大学入試センター試験の「地理歴史・公民」及び「理科」において、第1解答科目として、本学・学部の指定した教科・科目以外の科目を受験した場合には、本学・学部に出願できないので注意すること。

志望した学部(学科、コース、専攻)、希望コース(工学部)、選抜方法(環境科学部)、受験場所(教育学部小学校教育コース、幼稚園教育コース及び特別支援教育コース)及び選択教科・科目等は、出願後に変更することは認めない。

出願書類に不備がある場合は受理しないので、「記入もれ」、「誤記」など不備がないよう十分確認すること。

一旦受理した出願書類はいかなる理由があっても返還しない。

出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがある。

本学の学力検査及び大学入試センター試験において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全科目受験していなければ、合格者とはなれない。

10ページ「調査書」にある特別な事情とは、被災・廃校・記録の保存期間の経過その他の事情によるものことであり、該当する場合は、事前に学生支援部入試課へ連絡すること。

国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報(氏名、大学入試センター試験の受験番号に限る。)が、独立行政法人大学入試センター及び併願先国公立大学へ送達される。

## 8. AO入試・推薦入試に出願した者への注意事項

本学及び他の国公立大学のAO入試・推薦入試に出願した者で、不合格となった場合に(又はその場合に備えて)、前期日程から1つ、後期日程から1つ、合計2つの任意の大学の一般入試に出願することができる。

なお、この場合、改めて出願しなければならない。

## 9. 個別の入学資格審査

本学の出願資格(10ページ)の中で「(9)本学における個別の入学資格」により出願する場合は、事前に資格審査を行う必要があるため平成23年12月22日(木)までに申請書類を添えて申請すること。

なお、申請書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「大学入学資格認定申請書」と朱書きすること。(持参でも可)

また、他大学において個別の入学資格審査による認定を受けた者は、その認定を受けたことを証明する書類の写を添付すること。

申請に必要な書類のうち、本学所定の様式(様式第1~第3)については、事前に長崎大学ホームページからダウンロードするか、郵送により請求すること。

\*申請書類(本学所定の様式(様式第1~第3))の入手方法  
(ホームページによる方法)

長崎大学ホームページからダウンロードすること。

アドレス <http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/pdf/24shinsa.pdf>

(郵送による方法)

下記申請先へ返信用封筒(定形)に宛先を明記し、返信用の切手(90円)を貼り、封筒の表に入学資格認定申請書請求と朱書きで明記して請求すること。

申請先：〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課  
☎ 095 - 819 - 2111

(1) 入学資格審査の対象者

高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者及び卒業見込みの者  
中学校卒業者で、各種の学校等での学習歴、社会での実務経験等に基づいて高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(2) 申請書類

・前記(1) に該当する者

ア. 入学資格認定申請書(様式第1)

イ. 学習等の履歴書(様式第2)

ウ. 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの

エ. 当該学校の教育内容等を証明できるもの

オ. 卒業証明書又は卒業見込証明書(生年月日を記載したもの)

カ. 返信用封筒(長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手380円を貼ったもの)

・前記(1) に該当する者

ア. 入学資格認定申請書(様式第1)

イ. 学習等の履歴書(様式第2)

ウ. 各種の学校等での学習歴を証明できるもの

エ. 社会経験等の履歴(様式第3)

オ. 今までに取得した資格等を証明できるもの

カ. 18歳に達した者であることを証明できるもの(健康保険証、運転免許証、パスポート等の写し)

キ. 返信用封筒(長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手380円を貼ったもの)

(3) 資格審査の方法

入学資格審査は、提出された申請書類によって行う。

・前記(1) の申請者

申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査する。

・前記(1) の申請者

申請者の学習歴、社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査する。

(4) 資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は、平成24年1月20日(金)までに申請者宛に発送する。

なお、入学資格審査が認められた者には、「長崎大学入学資格認定書」を交付する。

また、入学資格を認められなかった者には、理由を付して審査結果を通知する。

(5) 長崎大学入学者選抜試験への出願

「長崎大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、一般入試に出願する際は、必ず「長崎大学入学資格認定書(写)」を添付すること。

## 10. 障害等のある入学志願者との事前相談 (受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者)

次表に掲げる障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、本学学生支援部入試課と相談すること。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともある。事前に相談がない場合は特別措置が認められないこともある。

区 分	特 別 措 置 の 対 象 と な る 者
[ア] 視 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字による教育を受けている者</li> <li>・良い方の目の矯正視力が0.15以下の者</li> <li>・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者</li> <li>・上記以外の視覚障害者</li> </ul>
[イ] 聴 覚 障 害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者</li> <li>・上記以外の聴覚障害者</li> </ul>
[ウ] 肢 体 不 自 由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者</li> <li>・両上肢の機能障害が著しい者</li> <li>・上記以外の肢体不自由者</li> </ul>
[エ] 病 弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性の呼吸器疾患，心臓疾患，腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者</li> </ul>
[オ] 発 達 障 害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害，学習障害，注意欠陥多動性障害のため特別な措置を必要とする者</li> </ul>
[カ] そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[ア]～[オ]の区分以外の者で特別な措置を必要とする者</li> </ul>

### (1) 申請書の内容

前期・後期日程の区分，志望学部・学科（コース，専攻）

障害の種類・程度

受験上特別な配慮を希望する事項

修学上特別な配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた特別措置

日常生活の状況

志願者の住所・氏名・連絡先電話番号（FAX番号）

大学入試センター試験身体障害者等受験特別措置決定通知書（写）

### (2) 申請書の提出期限

平成24年1月16日（月）まで

ただし，点字による受験を必要とする者等，通常の試験方法による受験が困難な障害を有する者については，上記期限にかかわらずできるだけ早期に申請書を提出すること。

### (3) 連 絡 先

長崎大学 学生支援部 入試課

〒852 - 8521 長崎市文教町1番14号 ☎ 095 - 819 - 2111

## 11. 長期履修制度

長期履修を希望する者は、出願時までに入학을志望する学部へ申し出ること。

### 長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により標準修業年限では修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修することを認めるものです。

長期履修を認められた者は、通常の標準修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内の修学が困難な事情にあるものです。

- (1) 職業を有し、就業している者
- (2) 家事、育児、介護等に従事している者
- (3) その他相当の事由があると認められる者

長期履修制度の内容及び必要な手続き等の詳細は、入学を志望する学部の学務担当係へ照会してください。

### 【各学部照会先一覧】

学 部 ( 学 科 )	担 当 部 署	電 話 番 号
教 育 学 部	教育学部支援課学務係	095 - 819 - 2266
経 済 学 部	経済学部支援課学務係	095 - 820 - 6307
医 学 部 医 学 科	学 務 課 学 務 係	095 - 819 - 7010
医 学 部 保 健 学 科	保 健 学 科 事 務 室	095 - 819 - 7909
歯 学 部	歯学系事務室学務係	095 - 819 - 7613
薬 学 部	薬学系事務室学務係	095 - 819 - 2416
工 学 部	工学部支援課学務係	095 - 819 - 2490
環 境 科 学 部	環境科学部支援課学務係	095 - 819 - 2715
水 産 学 部	水産学部支援課学務係	095 - 819 - 2796

## 12. 入学試験受験票の発送

入学試験受験票は、平成24年2月7日（火）に発送する。

入学試験受験票が平成24年2月14日（火）までに到着しなかった場合は、下記へ問い合わせること。

なお、医学部医学科及び水産学部において2段階選抜を実施した場合は、第1次選抜合格者についてのみ平成24年2月7日（火）に発送する。

また、第1段階選抜不合格者及び個別学力検査出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者に対しては、検定料の一部返還について文書で通知する。

長崎大学 学生支援部 入試課 ☎095 - 819 - 2111

## 13. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績、高等学校長等から提出された調査書の審査を総合して行う。

ただし、大学入試センター試験及び個別学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全科目受験していなければ、合格者とはなれない。

また、上記によるほか、経済学部（前期日程）、医学部医学科（前期日程）、工学部（前・後期日程）、環境科学部及び水産学部（前期日程）については次の方法により入学者の選抜を行う。

### （1）経済学部（前期日程）

配点A及び配点Bの2つの配点方式を用いて入学者の選抜を行う。（詳細は21、22ページ記載の「一般入試の実施教科・科目等及び配点」並びに28ページ記載の「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」欄の（注8）及び（注9）」を参照すること。）

### （2）医学部医学科（前期日程）

入学志願者が前期日程においては募集人員（76人）の約5倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため、大学入試センター試験の成績により第1段階の選抜を行い、個別学力検査等の受験者を決定する。

### （3）工学部（前・後期日程）

工学部工学科における合格者のコースは、受験者が出願時に届け出た第1～4希望のコースに基づき、第1希望を優先して次のように決定し、合格発表時に通知する。

大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点との総得点の高い順に第1希望のコースに決定する。ただし、各コースの第1希望者数が受入れ上限の目安<sup>( )</sup>を超えるときには、第2希望以下のコースに決定されることがある。また、下位の希望コースを届け出なかった（例：第3、4希望を書かなかった）などの事由で、出願の際に希望したコース以外になる場合もある。

各コースの受入れ上限の目安は次のとおり。

	（前期日程）	（後期日程）
機械工学コース	55人程度	12人程度
電気電子工学コース	65人程度	12人程度
情報工学コース	40人程度	7人程度
構造工学コース	30人程度	7人程度
社会環境デザイン工学コース	35人程度	6人程度
化学・物質工学コース	75人程度	14人程度

<sup>( )</sup> 受入れ上限の目安は、各コースで教育の質を保證できる人員数に相当する。

### （4）環境科学部

文理融合教育を行う学部として、文系と理系からそれぞれ学生を受け入れるため、選抜方法A（文系受験）、選抜方法B（理系受験）の2つの方法により入学者の選抜を行う。

### （5）水産学部（前期日程）

大学入試センター試験を資格試験的に利用し、大学入試センター試験の得点は合否判定には利用しない。（個別学力検査等の成績のみで判定する。）

水産学部が指定する大学入試センター試験の5教科7科目の合計点が900点満点中450点以上の者を第1段階選抜の合格者とする。（28ページ記載の「水産学部の前期日程における実施教科・科目等及び配点」を参照すること。）

### （6）その他

本学の入学者選抜において、過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。

# 14. 一般入試の実施教科・科目等及び配点

学部・学科等名 及び入学定員等 (平成23年度 志願倍率)	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
<b>教育学部</b> 3.6 <b>学校教育 教員養成 課程</b>  240人 前期 126 後期 18 A O 26 その他 70	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	
		地歴 公民 数	[ 6 教科 7 科目 ]			
	後期 3月12日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1 (注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	
	地歴 公民 数	[ 5 教科 6 科目 ]				
中学校教育コース 国語専攻  8人 前期 5 その他 3	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	国	国語総合・現代文・古典	
	地歴 公民 数	[ 6 教科 7 科目 ]				
		後期	実 施 し な い			
中学校教育コース 社会専攻  8人 前期 5 その他 3	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	
	地歴 公民 数	[ 6 教科 7 科目 ]				
		後期	実 施 し な い			
中学校教育コース 数学専攻  9人 前期 7 その他 2	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数・数A 数・数B 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数	数・数・数・数A・数B	
	地歴 公民 数	[ 5 教科 7 科目 ]				
		後期	実 施 し な い			
中学校教育コース 理科専攻  10人 前期 7 その他 3	前期 2月25日	国	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数, 数・数Aから1 数, 数・数Bから1 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	理	物・物, 化・化, 生・生, 地学・地学 から1	
	地歴 公民 数	[ 5 教科 7 科目 ]				
		後期	実 施 し な い			

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別入試の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接		配点合計
センター試験	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200					900	A O 推薦 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査								300			300	
計	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200		300			1200	
センター試験	200	*100		*200 *100	*100 *200	200					800	
個別学力検査								300			300	
計	200	*100		*200 *100	*100 *200	200		300			1100	
センター試験	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200					900	推薦 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査	300										300	
計	500	100	100	*200 *100	*100 *200	200					1200	
実 施 し な い												
センター試験	200	200	200	*200 *100	*100 *200	200					1100	推薦 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査								200			200	
計	200	200	200	*200 *100	*100 *200	200		200			1300	
実 施 し な い												
センター試験	200	*100		200	200	200					900	推薦 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査				400							400	
計	200	*100		600	200	200					1300	
実 施 し な い												
センター試験	200	*100		200	200	200					900	推薦 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査				400							400	
計	200	*100		200	600	200					1300	
実 施 し な い												

学部・学科等名 及び入学定員等 (平成23年度 志願倍率)	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部 学校教育 教員養成 課程	前期 2月25日 後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1(注3) 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	その他	実技検査(音楽)	
中学校教育コース 美術専攻	前期 2月25日 後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1(注3) 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	その他	実技検査(美術)	
中学校教育コース 保健体育専攻	前期 2月25日 後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1(注3) 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]	その他	実技検査(体育)	
中学校教育コース 技術専攻	前期 2月25日 後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数, 数・数Aから1 数, 数・数B, 工, 情報から1 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	面接 (簡単な工作を含む。)	
中学校教育コース 家庭専攻	前期 2月25日 後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, } から1 地理A, 地理B } 又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注5) から3 理総A, 理総B, 物, 化, } (注6) 生, 地学 から1又は2 数, 数・数Aから1 数, 数・数Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科又は6教科7科目]	その他	小論文	
中学校教育コース 英語専攻	前期 2月25日 後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数, 数・数A, 数, 数・数B, } から3 工, 簿, 情報から1又は2 } (注1) 理総A, 理総B, 物, 化, 生, } 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [6教科7科目]	外	英・英・オラコン・ リーディング・ライティング	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別入試の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接		配点合計
センター試験	200	*100		100	100	200					700	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									700		700	
計	200	*100		100	100	200			700		1400	
実 施 し な い												
センター試験	200	*100		100	100	200					700	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									500		500	
計	200	*100		100	100	200			500		1200	
実 施 し な い												
センター試験	200	*100		100	100	200					700	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									300		300	
計	200	*100		100	100	200			300		1000	
実 施 し な い												
センター試験	200	*100		200	200	200					900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査									200		200	
計	200	*100		200	200	200			200		1100	
実 施 し な い												
センター試験	200	*200 *100		200	*100 *200	200					900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査								200			200	
計	200	*200 *100		200	*100 *200	200		200			1100	
実 施 し な い												
センター試験	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200					900	推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査						600					600	
計	200	100	100	*200 *100	*100 *200	800					1500	
実 施 し な い												

学部・学科等名及び入学定員等 (平成23年度志願倍率)	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階選抜		
		教科	科目名等	教科等	科目名等			
教育学部 学校教育 教員養成 課程 幼稚園 教育 コース 30人 前期15 AO10 その他 5	芸術的感性 開発専攻	前期	実施しない (AO入試と推薦入試で募集する。)					
		後期						
	こども保育 専攻	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 } から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, } (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文		
		後期	実施しない					
		特別支援教育コース 15人 前期 7 後期 3 AO 1 その他 4	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 } から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, } (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	
			後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数, 数・数A, 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1又は2 } から3 理総A, 理総B, 物, 化, 生, } (注1) 地学 から1又は2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	
経済学部 2.3 415人 前期 230 後期 70 AO 5 その他 110	昼間 コース	総合経済学 科 355人 前期 230 後期 70 AO 5 その他50	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2(注5) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数・数A 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数 外	数・数・数A・数B 英・英・オラコン リーディング・ライティング	
			後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数・数A 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												特別入試の方法等
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接	配点合計	
実施しない (AO入試と推薦入試で募集する。)												AO推薦外国人 追加合格 欠員補充
センター試験	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200					900	
個別学力検査								300			300	
計	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200		300			1200	
実施しない												AO推薦外国人 追加合格 欠員補充
センター試験	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200					900	
個別学力検査								300			300	
計	200	100	100	*200 *100	*100 *200	200		300			1200	
センター試験	200	*100		*200 *100	*100 *200	200					800	
個別学力検査								300			300	
計	200	*100		*200 *100	*100 *200	200		300			1100	
センター試験	100	*100		100	50	100					450	
個別学力検査 (注8)	配点A			150		150					300	
	配点B			200 100		100 200					300 300	
計	配点A	100	*100	250	50	250					750	
	配点B	100 100	*100 *100	300 200	50 50	200 300					(注9)	
センター試験	100	* 50		100	50	100					400	
個別学力検査								200			200	
計	100	* 50		100	50	100		200			600	

学部・学科等名及び入学定員等 (平成23年度 志願倍率)	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階選抜	
		教科	科目名等	教科等	科目名等		
医学部 3.2 222人 前期 144 後期 20 AO 10 その他 48	医学科 116 前期 76 AO 10 その他 30	前期 2月25日・26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B 物, 化, 生 から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数・数・数・数A・数B 物・物, 化・化, 生・生 から2 英・英・オラコン・ リーディング・ライティング 面接	約5倍
		後期	実施しない				
	保健学科 106人 看護学専攻 70人 前期 48 後期 10 その他 12 理学療法学専攻 18人 前期 10 後期 5 その他 3 作業療法学専攻 18人 前期 10 後期 5 その他 3	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数, 数・数Aから1 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]	外	英・英・オラコン・ リーディング・ライティング	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数, 数・数Aから1 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]	その他	小論文, 面接	
歯学部 歯学科 6.2 50人 前期 33 後期 7 AO 10		前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生 から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]	数 理 外	数・数・数・数A・数B 物・物, 化・化, 生・生 から1 英・英・オラコン・ リーディング・ライティング } から1 (注7)	
		後期 3月12日	数 理 外	数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生 から1(注4) 英, 独, 仏から1 [3教科4科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし、 筆記を主体とした試験) 面接	
薬学部 5.7 80人 前期 51 後期 25 AO 4	薬学科 40人 前期 30 後期 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B 物, 生 から1 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数・数・数・数A・数B 物・物, 化・化, 生・生 から1 英・英・オラコン・ リーディング・ライティング	
		後期 3月12日	数 理 外	数・数A 数・数B 物, 生 から1 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし、 筆記を主体とした試験)	
	薬科学科 40人 前期 21 後期 15 AO 4	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B 物, 生 から1 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外	数・数・数・数A・数B 物・物, 化・化, 生・生 から1 英・英・オラコン・ リーディング・ライティング	
		後期 3月12日	数 理 外	数・数A 数・数B 物, 生 から1 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし、 筆記を主体とした試験)	

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別入試の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接		配点合計
センター試験	100	* 50		100	100	100					450	A O 推薦 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査				250	250	200				60	760	
計	100	* 50		350	350	300				60	1210	
実 施 し な い												
センター試験	200	*100		200	100	200					800	推薦 社会人 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査						200					200	
計	200	*100		200	100	400					1000	
センター試験	200	*100		200	100	200					800	
個別学力検査								300		100	400	
計	200	*100		200	100	200		300		100	1200	
センター試験	200	*100		200	200	200					900	A O 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査				*300	*300	*300					300	
計	200	*100		*500	*500	*500					1200	
センター試験				200	100	200					500	
個別学力検査							300		段階評価 (注10)		300	
計				200	100	200	300				800	
センター試験	100	*100		200	200	200					800	外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査				100	100	100					300	
計	100	*100		300	300	300					1100	
センター試験				200	200	200					600	
個別学力検査							200				200	
計				200	200	200	200				800	
センター試験	50	* 50		100	100	100					400	A O 外国人  追加合格 欠員補充
個別学力検査				100	200	100					400	
計	50	* 50		200	300	200					800	
センター試験				200	200	200					600	
個別学力検査							200				200	
計				200	200	200	200				800	

学部・学科等名及び入学定員等 (平成23年度 志願倍率)	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜	
		教科	科目名等	教科等	科目名等		
工学部 工学科 3.1  380人 前期 257 後期 50 AO 49 その他 24  前期及び後期は工学科全体で選抜し、AO及びその他は下記のコース毎に選抜する。 ・機械工学コース ・電気電子工学コース ・情報工学コース ・構造工学コース ・社会環境デザイン工学コース ・化学・物質工学コース	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B, 工, 情報から1 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科7科目]	数 理	数・数・数・数A・数B 物・物, 化・化 から1		
		後期 3月12日	数 理 外	数・数A 数・数B, 工, 情報から1 物 化 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [3教科5科目]	その他		総合問題 (高等学校の学習一般を前提とした筆記試験)
環境科学部 環境科学科 4.1  140人 前期 80 後期 30 AO 4 その他 26	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数, 数・数Aから1 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科6科目]	外 その他	英・英・オラコン・ リーディング・ライティング 総合問題(読解力・表現力をみる。)		
		後期 3月12日	国 地歴 公民 外	国 世B, 日B, 地理B から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [4教科4科目]	その他		面接
	選抜方法B (理系受験)  68人 前期 40 後期 15 AO(選抜AとB を合わせて4) その他 13	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学 から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科6科目]	数 理	数・数・数A・数B 物・物, 化・化, 生・生, 地学・地学 から1	
			後期 3月12日	数 理 外	数・数A 数, 数・数B, 工, 簿, 情報から1 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [3教科5科目]	その他	
水産学部 水産学科 5.3  110人 前期 45 後期 45 AO 5 その他 15	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科7科目]	数 理	数・数・数A・数B 物・物, 化・化, 生・生 から1	大学入試 センター 試験5教科7科目 の合計点 が、900 点満点中 450点以上 の者	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注2) 数・数A 数・数B 物, 化, 生, 地学 から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科7科目]	その他		面接

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別入試 の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接		配点合計
センター試験	100	* 50		200	200	150					700	A O 推薦 帰国子女 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査				200	200						400	
計	100	* 50		400	400	150					1100	
センター試験				200	200	200					600	
個別学力検査							100				100	
計				200	200	200	100				700	
センター試験	200	*100		200	100	200					800	A O 推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査						200	200				400	
計	200	*100		200	100	400	200				1200	
センター試験	200	100	100			200					600	
個別学力検査									100		100	
計	200	100	100			200			100		700	
センター試験	200	*100		200	100	200					800	A O 推薦 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査				200	200						400	
計	200	*100		400	300	200					1200	
センター試験				200	200	200					600	
個別学力検査									100		100	
計				200	200	200			100		700	
センター試験	**	** (* )		**	**	**					0	A O 推薦 帰国子女 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査				125	125						250	
計				125	125						250	
センター試験	100	* 50		300	300	250					1000	
個別学力検査									100		100	
計	100	* 50		300	300	250			100		1100	

\* 教科・科目名の表記方法について

(1) 大学入試センター試験の出題教科・科目名は、次のように略してあります。

教科名		科目名							
略称	正式な教科名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名
国	国語	国	国語						
地歴	地理歴史	世A	世界史A	世B	世界史B	日A	日本史A	日B	日本史B
公民	公民	現社	現代社会	倫	倫理	政経	政治・経済	倫・政経	倫理, 政治・経済
数	数学	数	数学	数・数A	数学・数学A	数	数学	数・数B	数学・数学B
		工	工業数理基礎	簿	簿記・会計	情報	情報関係基礎		
理	理科	物	物理	化	化学	生	生物		
		理総A	理科総合A	理総B	理科総合B				
外	外国語	英	英語	独	ドイツ語	仏	フランス語	中	中国語
		韓	韓国語						

(2) 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記(1)によるほか次のように略してあります。

科目名					
略称	正式な科目名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名
数	数学	数A	数学A	数B	数学B
物・物	物理・物理	化・化	化学・化学	生・生	生物・生物
英	英語	英	英語	オラコン	オーラル・コミュニケーション

## \* 「学力検査の実施教科・科目等及び配点」に関する注意事項について

### (1) 「大学入試センター試験の利用教科・科目名」欄

英語の配点は、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を圧縮して利用する。

(ただし、水産学部後期日程については圧縮しない。)

地歴・公民及び理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする。

(注1) 数学及び理科をそれぞれ2科目受験している場合は、次により3科目を採用する。(教育学部)

理科の第1解答科目を採用する。

数学2科目及び理科の第2解答科目のうち高得点の2科目を採用する。

数学を2科目、理科を1科目採用した場合の配点は、数学200点、理科100点。

数学を1科目、理科を2科目採用した場合の配点は、数学100点、理科200点。

(注2) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注3) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。(教育学部)

(注4) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注5) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。

(注6) 地歴・公民及び理科をそれぞれ2科目受験している場合は、次により3科目を採用する。(教育学部)

地歴・公民及び理科の第1解答科目を採用する。

地歴・公民及び理科の第2解答科目のうち高得点科目を採用する。

地歴・公民を2科目、理科を1科目採用した場合の配点は、地歴・公民200点、理科100点。

地歴・公民を1科目、理科を2科目採用した場合の配点は、地歴・公民100点、理科200点。

### (2) 「個別学力検査等」欄

個別学力検査等において複数教科、科目、科目群等から選択する場合は、出願の際に届け出ること。

(注7) 数学、理科及び外国語の3教科のうち複数教科を受験している場合は、高得点科目を採用する。(歯学部)

### (3) 「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」欄

配点に\*印を付してある教科は選択科目を表す。

(注8) 配点Aについては、数学(100点満点)及び外国語(100点満点)のそれぞれの得点を1.5倍し、合計を300点満点とする。

配点Bについては、数学(100点満点)及び外国語(100点満点)のうちいずれか高得点の科目の得点を2倍し、合計を300点満点とする。(経済学部)

(注9) 配点Aで130位以内にある者をまず合格者とする。次に、配点Aの合格者を除いた受験者の中から配点Bでの高得点順に合格者を決定する。(経済学部)

(注10) 面接は点数化せず段階評価を行い、評価が著しく低い場合には、大学入試センター試験及び総合問題の成績にかかわらず不合格とすることがある。(歯学部)

### (4) 「水産学部の前期日程における実施教科・科目等及び配点」

大学入試センター試験を資格試験的に利用し、大学入試センター試験の得点は合否判定には利用しない。

(個別学力検査の成績のみで判定する。)

配点に\*\*印を付してある教科の得点は、第一段階選抜のための得点の対象とするが、合否判定には利用しない。

[国語(200)、地歴・公民(100)、数学(200)、理科(200)、外国語(200)、計900点とする。]

### (5) 「その他」

本学の入学者選抜において、過去の大学入試センター試験の成績は利用しない。

## 15. 個別学力検査科目の出題範囲

本学が実施する個別学力検査科目（数学、英語、物理、化学、生物、地学）の出題範囲等については、次のとおりとする。

科 目	個別学力検査科目の出題範囲等
数 学	学部・学科等が指定する4科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B（数列・ベクトル）」）又は5科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B（数列・ベクトル）」）を出題範囲とする。
英 語	「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラル・コミュニケーションⅠ」、「リーディング」、「ライティング」を出題範囲とする。 リスニングテストは実施しない。
物 理	「物理Ⅰ」：全てを出題範囲とする。 「物理Ⅱ」：（1）力と運動（2）電気と磁気及び（3）物質と原子のうちの「原子・分子の運動」を出題範囲とする。
化 学	「化学Ⅰ」：全てを出題範囲とする。 「化学Ⅱ」：「生活と物質」及び「生命と物質」について出題する場合は、併置出題とし、一方を選択解答とする。
生 物	「生物Ⅰ」及び「生物Ⅱ」の全てを出題範囲とする。ただし、「生物Ⅰ」の「生物の分類と進化」及び「生物の集団」から出題する場合は履修していない生徒を考慮して出題する。上記のただし書きの範囲から出題する場合は以下のいずれかの方法をとる。 （1）背景を説明して総合問題とする。 （2）併置出題とし、いずれか一方を選択解答させる。
地 学	「地学Ⅰ」：全てを出題範囲とする。 「地学Ⅱ」：「地球の探求」、「地球表層の探求」、「宇宙の探求」を出題範囲とする。

## 16. 個別学力検査等における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コースの音楽専攻，美術専攻及び保健体育専攻の志願者には，次の内容についてそれぞれの実技検査を行う。

### 【音楽専攻：音楽実技（前期日程）】

楽典（必須）並びに声楽及び器楽（選択）

なお，声楽及び器楽の演奏課題に関しては，次のA，B又はCのいずれかで受験すること。

選択区分	演奏課題		提出書類
A 声楽を主とする場合	声 楽	イタリア歌曲，ドイツ歌曲，日本歌曲，オペラアリアの中から任意の一曲（暗譜・原語で演奏すること。）	伴奏楽譜
	ピ ア ノ	ソナチネ程度の任意の一曲	
B ピアノを主とする場合	ピ ア ノ	ハイドン，モーツァルト，ベートーベン，ショパン，シューマン，ブラームス，リストより任意の一曲（暗譜のこと。）	伴奏楽譜
	声 楽	中学校教材程度の任意の歌曲一曲	
C 管弦打楽器を主とする場合	管弦打楽器	任意の管弦打楽器による任意の一曲	楽 譜
	声 楽	中学校教材程度の任意の歌曲一曲	伴奏楽譜
	ピ ア ノ	ソナチネ程度の任意の一曲	

注1) 楽譜には必ず氏名を記入し，出願書類とともに提出すること。

2) 管弦打楽器は受験者が持参すること。

### 【美術専攻：美術実技（前期日程）】

内 容	課 題（石膏像）	受験生が持参するもの
木炭デッサン	「モリエール」	木炭デッサンに必要な道具一式（木炭，消し具など）

注1) 木炭紙，カルトン，クリップ，イーゼルー式は大学で準備する。

### 【保健体育専攻：体育実技（前期日程）】

「陸上競技」，「器械運動」，「球技」の3領域にわたり検査を行う。

領 域 及 び 運 動		受 験 方 法
陸 上 競 技		全員が受験すること。
器 械 運 動		全員が受験すること。
球 技	バレーボール バスケットボール バドミントン	2種目選択し，受験すること。

注1) 運動のできる服装を用意すること。

2) 専門の用具，服装を使用してもよい。

3) ラケット等の用具は持参すること。

4) 運動靴は，屋内用と屋外用を用意すること。

# 17. 前期日程の試験日時及び試験場

## (1) 前期日程の試験日時

平成24年2月25日(土)

学 部 等		教 科 ・ 科 目 等 及 び 時 間											
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00		
教 学 部	小学校教育コース		小論文 9:30~11:00										
	中 学 校	国語専攻		国語 9:30~11:10									
		社会専攻		小論文 9:30~11:10									
	教 育	数学専攻					数 学 12:30~14:30						
		理科専攻							理 科 15:30~16:50				
	学 部	音楽専攻	実技検査(音楽) 9:00~16:00 予定										
		美術専攻							実技検査(美術) 10:00~15:30 予定				
	コ ー ス	保健体育専攻	実技検査(体育) 9:00~16:00 予定										
		技術専攻	面接(簡単な工作を含む。) 9:00~16:00 予定										
	部 入	家庭専攻		小論文 9:30~11:00									
		英語専攻		外国語 9:30~11:10									
		幼稚園教育コース こども保育専攻		小論文 9:30~11:00									
		特別支援教育コース		小論文 9:30~11:00									
経 済 学 部			外国語 9:30~11:10				数 学 12:30~13:50						
医 学 部	医 学 科		外国語 9:30~11:10				数 学 12:30~14:30			理 科 15:30~18:10			
	保 健 学 科		外国語 9:30~11:10										
歯 学 部			外国語 9:30~11:10				数 学 12:30~14:30			理 科 15:30~16:50			
薬 学 部			外国語 9:30~11:10				数 学 12:30~14:30			理 科 15:30~16:50			
工 学 部							数 学 12:30~14:30			理 科 15:30~16:50			
環 境 科 学 部	選抜方法A (文系受験)		外国語 9:30~11:10				総合問題 12:30~14:30						
	選抜方法B (理系受験)					数 学 12:30~13:50			理 科 15:30~16:50				
水 産 学 部							数 学 12:30~13:50			理 科 15:30~16:50			

注1) 受験者は、受験する教科・科目等の試験開始30分前までに所定の試験室に入室すること。

2) 試験開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、30分を超える遅刻者には受験を認めない。

3) 試験当日(2月25日)は、本学の入学試験受験票と大学入試センター試験受験票の両方を必ず持参すること。

平成24年2月26日(日) <医学部(医学科)のみ>

学 部 等		教 科 ・ 科 目 等 及 び 時 間									
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
医 学 部 ( 医 学 科 )		面 接 9:00~17:00 予定									

注1) 受験者は、面接開始30分前までに所定の控室に入室すること。

2) 試験当日(2月26日)は、本学の入学試験受験票と大学入試センター試験受験票の両方を必ず持参すること。

(2) 前期日程の試験場

平成24年2月25日(土)

志望学部	試験場	交通機関	
教育学部 医学部 歯学部 薬学部 工学部 環境科学部 水産学部	1 長崎大学文教地区 (長崎市文教町 1番14号)	JR長崎駅 から	・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学前」下車 ・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から1番系統「溝川」、「上床」、「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
		JR浦上駅 から	・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学前」下車 ・バス利用(長崎バス) 「浦上駅前」から1番系統「溝川」、「上床」、「上横尾」行きで「長崎大学前」下車
		長崎空港 から	・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「長大裏門前」下車(約45分)
経済学部	2 長崎大学経済学部 (長崎市片淵 4丁目2番1号)	JR長崎駅 から	・路面電車利用 「長崎駅前」から「蛸茶屋」行きで「諏訪神社前」又は「新大工町」下車、徒歩約10分 ・バス利用(県営バス) 「長崎駅前東口」から「循環」、「立山」、「東高下」、「浜平」(「立山・浜平」に同じ)、「西山木場」行きで「経済学部前」下車
		長崎空港 から	・バス利用(長崎バス、県営バス) 「長崎空港5番のりば」から「長崎方面(出島道路・長崎新地・長崎駅前経由)」行きで「中央橋」下車(約45分)、県営バスに乗り換えて「循環」、「立山」、「東高下」、「浜平」(「立山・浜平」に同じ)、「西山木場」行きで「経済学部前」下車 ・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「長崎駅前」下車(約55分)、その後は上記JR長崎駅から同様
教育学部	6 教育学部横浜試験場 (神奈川県横浜市西区 南幸2-11-9 河合塾横 浜校本館)	JR「横浜駅」みなみ西口から徒歩約5分	

注) 小学校教育コース、幼稚園教育コース及び特別支援教育コース志願者で出願時に横浜試験場での受験を申請した者のみ

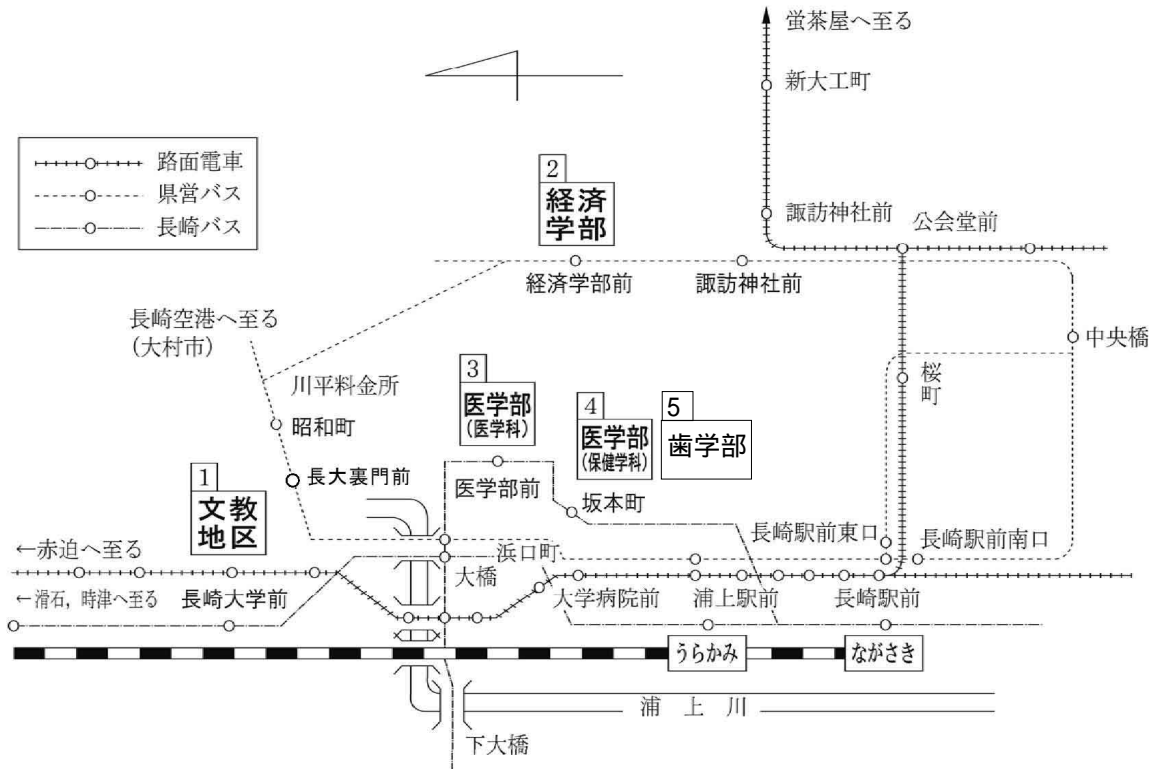
- 注1) 2月24日(金) 午後に試験場を確認しておくこと。(試験場案内略図は33ページを参照)  
 2) 2月24日(金) 午後に試験場の掲示板に注意事項等を掲示するので、注意すること。  
 (37ページ記載の「19. 受験に際しての注意事項」以外の注意事項等を掲示することがある。)  
 3) 志願者が大幅に増加した場合は、上記以外の試験場を設定することがある。

平成24年2月26日(日) <医学部(医学科)面接のみ>

志望学部	試験場	交通機関	
医学部 (医学科) 面接	3 長崎大学医学部 (医学科) (長崎市坂本1丁目 12番4号)	JR長崎駅 から	・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「浜口町」下車、徒歩約10分 ・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から8番系統「下大橋(医学部経由)」行きで「医学部前」下車
		JR浦上駅 から	・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「浜口町」下車、徒歩約10分
		長崎空港 から	・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「浦上駅前」下車(約55分)、その後は上記JR浦上駅から同様

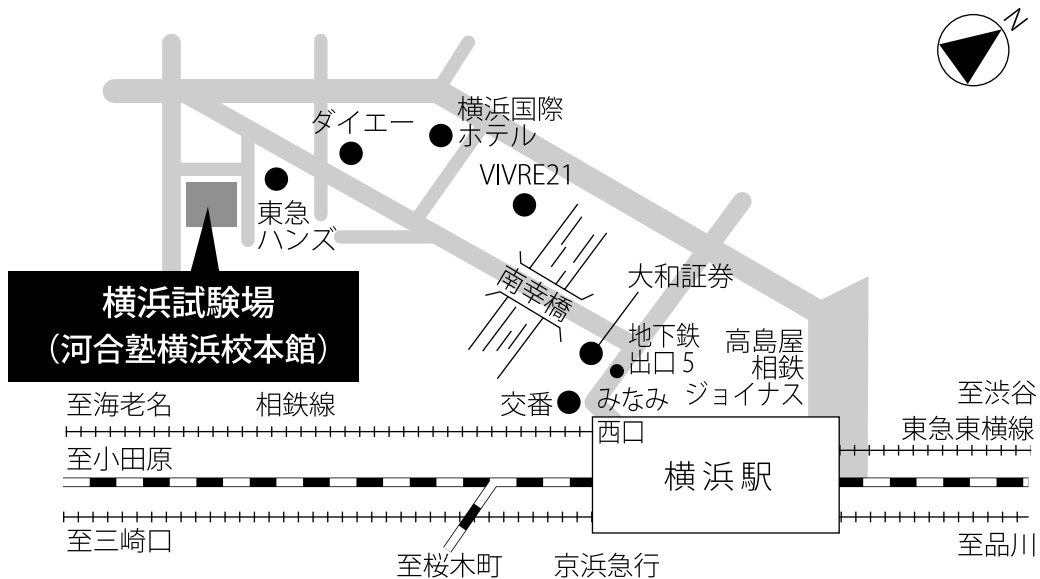
注1) 面接は、学力試験会場(文教地区)と異なり医学部(坂本地区)で実施するので、必ず事前に会場を確認しておくこと。

## 試験場案内略図



### 6 長崎大学教育学部横浜試験場

(教育学部小学校教育コース，幼稚園教育コース及び特別支援教育コース志願者（前期日程）で出願時に横浜試験場での受験を申請した者のみ)



JR・東急東横線・京浜急行線・相鉄線・みなとみらい線  
 横浜駅下車 みなみ西口より徒歩約5分  
 横浜市営地下鉄 横浜駅下車 出口5より徒歩5分

## 前期日程

### 1 長崎大学文教地区試験場

・教育学部，医学部，歯学部，薬学部，工学部，環境科学部，水産学部

注：医学部（医学科）の面接は，翌日の2月26日（日）に **3** で実施する。

### 2 長崎大学経済学部試験場

・経済学部

### 3 長崎大学医学部医学科試験場

・医学部（医学科）（1日目は **1** で実施するので注意すること。）

### 6 長崎大学教育学部横浜試験場

・教育学部（小学校教育コース，幼稚園教育コース及び特別支援教育コース志願者で出願時に横浜試験場での受験を申請した者のみ）

## 後期日程

### 1 長崎大学文教地区試験場

・教育学部，薬学部，工学部，環境科学部，水産学部

### 2 長崎大学経済学部試験場

・経済学部

### 4 長崎大学医学部保健学科試験場

・医学部（保健学科）

### 5 長崎大学歯学部試験場

・歯学部

## 18. 後期日程の試験日時及び試験場

### (1) 後期日程の試験日時

平成24年3月12日(月)

学 部 等		教 科 ・ 科 目 等 及 び 時 間							
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
教育学部	小学校教育コース		小論文 10:00～11:30						
	特別支援教育コース		小論文 10:00～11:30						
経済学部			小論文 10:00～12:00						
医学部	保健学科	小論文 9:00～11:00			面接 12:30～17:00 予定				
歯学部			総合問題 9:30～11:30			面接 13:00～17:00 予定			
薬学部			総合問題 9:30～11:30						
工学部			総合問題 9:30～11:10						
環境科学部		面接 9:00～17:00 予定							
水産学部		面接 9:00～17:00 予定							

注1) 受験者は、受験する教科・科目等の試験開始30分前までに所定の試験室に入室すること。

2) 試験開始後30分以内の遅刻者(入室者)は受験を認めるが、30分を超える遅刻者には受験を認めない。

3) 試験当日(3月12日)は、本学の入学試験受験票と大学入試センター試験受験票の両方を必ず持参すること。

(2) 後期日程の試験場

平成24年3月12日(月)

志望学部	試験場	交通機関	
教育学部 薬学部 工学部 環境科学部 水産学部	1 長崎大学文教地区 (長崎市文教町 1番14号)	JR長崎駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学前」下車</li> <li>・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から1番系統「溝川」、「上床」、「上横尾」行きで「長崎大学前」下車</li> </ul>
		JR浦上駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「長崎大学前」下車</li> <li>・バス利用(長崎バス) 「浦上駅前」から1番系統「溝川」、「上床」、「上横尾」行きで「長崎大学前」下車</li> </ul>
		長崎空港 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「長大裏門前」下車(約45分)</li> </ul>
経済学部	2 長崎大学経済学部 (長崎市片淵 4丁目2番1号)	JR長崎駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「長崎駅前」から「蛸茶屋」行きで「諏訪神社前」又は「新大工町」下車、徒歩約10分</li> <li>・バス利用(県営バス) 「長崎駅前東口」から「循環」、「立山」、「東高下」、「浜平」(「立山・浜平」に同じ)、「西山木場」行きで「経済学部前」下車</li> </ul>
		長崎空港 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用(長崎バス, 県営バス) 「長崎空港5番のりば」から「長崎方面(出島道路・長崎新地・長崎駅前経由)」行きで「中央橋」下車(約45分)、県営バスに乗り換えて「循環」、「立山」、「東高下」、「浜平」(「立山・浜平」に同じ)、「西山木場」行きで「経済学部前」下車</li> <li>・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「長崎駅前」下車(約55分)、その後は上記JR長崎駅から同様</li> </ul>
医学部 (保健学科)	4 長崎大学医学部 (保健学科) (長崎市坂本1丁目 7番1号)	JR長崎駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「大学病院前」下車、徒歩約15分</li> <li>・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から8番系統「下大橋(医学部経由)」行きで「大学病院前」又は「坂本町」下車、徒歩約10分</li> </ul>
		JR浦上駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「大学病院前」下車、徒歩約15分</li> </ul>
		長崎空港 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「浦上駅前」下車(約55分)、その後は上記JR浦上駅から同様</li> </ul>
歯学部	5 長崎大学歯学部 (長崎市坂本1丁目 7番1号)	JR長崎駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「長崎駅前」から「赤迫」行きで「大学病院前」下車、徒歩約10分</li> <li>・バス利用(長崎バス) 「長崎駅前」から8番系統「下大橋(医学部経由)」行きで「大学病院前」又は「坂本町」下車</li> </ul>
		JR浦上駅 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面電車利用 「浦上駅前」から「赤迫」行きで「大学病院前」下車、徒歩約10分</li> </ul>
		長崎空港 から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用(県営バス) 「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行きで「浦上駅前」下車(約55分)、その後は上記JR浦上駅から同様</li> </ul>

注1) 3月11日(日)午後、試験場を確認しておくこと。(試験場案内略図は33ページを参照)

2) 3月11日(日)午後、入学試験受験票裏面記載以外の注意事項等を掲示することがあるので、試験場の掲示板に注意すること。

3) 志願者が大幅に増加した場合は、上記以外の試験場を設定することがある。

## 19. 受験に際しての注意事項

- (1) 試験前日の午後に試験室を確認すること。(ただし、試験室への入室はできない。)
- (2) 試験当日は、本学の入学試験受験票と大学入試センター試験受験票の両方を必ず持参すること。ただし、大学入試センター試験受験票を、他大学等に提出したことにより手元がない場合は、事前に必ず長崎大学学生支援部入試課 (TEL:095-819-2111) に連絡すること。
- (3) 受験する教科・科目等の試験開始30分前までに所定の試験室に入室すること。  
なお、面接集合時刻が指定されている場合は、その指示に従うこと。指定された時刻に遅れた場合、面接を認めないことがある。
- (4) 試験開始後30分以内の遅刻者 (入室者) は受験を認めるが、試験時間の延長はない。30分を超える遅刻者には受験を認めない。
- (5) 試験中は、本学の入学試験受験票及び大学入試センター試験受験票を机に置くこと。
- (6) 机の上には、受験票、鉛筆 (シャープペンシル可)、消しゴム、鉛筆削り (電動式、大型のもの、ナイフ類を除く。)、直線定規 (線引用のもの。)、時計 (計時機能だけのもの。辞書や電卓等の機能があるものは不可。)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬以外の所持品を置いてはいけない。
- (7) 届け出た選択教科・科目等は、入学試験受験票に記載してある。  
届け出た教科・科目等以外の教科・科目等を解答した場合は無効となる。
- (8) 筆記試験においては、「始め」の合図があった後、答案用紙に氏名及び受験番号を記入し、解答にかかること。
- (9) 試験室においては、監督者の指示に従うこと。指示に従わない場合、不正行為と見なす場合がある。また、試験時間中に用がある時は手を挙げること。
- (10) 試験中の退室はできない。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行わない。
- (11) 答案用紙を持ち帰ってはならない。
- (12) 携帯電話や時計のアラームは使用しないこと。
- (13) 携帯電話等は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないこと。身につけているだけで不正行為と見なす。
- (14) 正門付近などで勧誘や資料の配付が行われている事例があるが、本学とは一切関係がないので、注意すること。
- (15) 遠方からの受験者は、気象状況などを考慮して十分にゆとりをもった日程で試験に臨むこと。
- (16) 疾病・負傷、試験場に向かう途中の事故又はやむを得ない事由による追試験は実施しないが、所定の日程による試験実施が困難になるような次の ~ の不測の事態が発生した場合は、再試験を実施することがあるので、試験当日の長崎大学ホームページで詳細について確認すること。(長崎大学ホームページアドレス <http://www.nagasaki-u.ac.jp>)  
定期運行している交通機関の事故又は災害等で、相当の数の受験者に係るもの  
試験開始後の不測の事態  
大規模の災害等
- (17) 試験当日、せき・くしゃみの症状がある受験者は、必ずマスクを着用すること。

## 20. 合格者発表

合格者の発表は、下記により合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者に対しては、合格発表日に合格通知書を発送する。

なお、不合格者への通知はしない。

また、参考として、長崎大学ホームページ (<http://www.nagasaki-u.ac.jp>) に各発表日の午前11時に合格者受験番号を掲載する。

### (1) 前期日程

日 時 : 平成24年3月7日(水) 10時

場 所 : 長崎大学文教地区構内

(全ての学部の合格者の受験番号を中部講堂前に17時まで掲示する。)

### (2) 後期日程

日 時 : 平成24年3月21日(水) 10時

場 所 : 長崎大学文教地区構内

(全ての学部の合格者の受験番号を中部講堂前に17時まで掲示する。)

電話による合否についての問い合わせには一切応じない。(FAX・電話等による通知も一切行わない。)

## 21. 入学手続等

合格者は、下記により入学手続を行うこと。(詳細は別途通知する。)

なお、入学手続締切日 [前期日程3月15日(木)・後期日程3月27日(火)] までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱い、これ以降の入学手続は認めない。

### (1) 手続方法

手続書類は、直接持参又は郵送とする。(詳細は「入学手続案内」で通知する。)

### (2) 手続期間

前期日程 ..... 平成24年3月14日(水)・3月15日(木)

後期日程 ..... 平成24年3月26日(月)・3月27日(火)

### (3) 必要書類の提出

平成24年度長崎大学入学試験受験票

平成24年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験票

誓約書、保証書、その他の書類(別途送付)

### (4) 納付金の納入

入 学 料 : 282,000円

注) 既納の入学料は返還しない。

参考 授業料(年額) : 535,800円(前期分267,900円, 後期分267,900円)

授業料の納入時期は、前期分4月, 後期分10月になる。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される。

入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。(概要は次ページ参照)

(5) 注意事項

1つの国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。）に入学手続きを行った者は、これを辞退して他の国公立大学に入学手続きを行うことはできない。

現在、他の大学又は短期大学等に在学中で本学に入学しようとする場合は、本学入学手続きの際に当該大学等の長が発行する退学許可書を提出すること。

前期日程合格者で、平成24年3月15日（木）までに入学手続きを完了した者は、後期日程試験を受験していてもその合格者にはなれない。

前期日程又は後期日程の合格を確認した者で、合格通知書及び入学手続き書類等が前期日程は平成24年3月10日（土）までに、後期日程は平成24年3月24日（土）までに到着しない者は、下記へ電話又はファックスで問い合わせること。

長崎大学学生支援部入試課 ☎ 095 - 819 - 2111

FAX 095 - 819 - 2112

\* 入学料の免除及び徴収猶予並びに授業料の免除について

学業優秀で経済的に入学料又は授業料を納めることが困難な者を対象とし、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、免除等を行う制度がある。

(1) 免除等の種類

入学料免除（ ） 入学料の全額又は半額を免除する。

入学料徴収猶予 入学料の納付を一定期間猶予する。

授業料免除 授業料（半期分）の全額又は半額を免除する。

入学料免除の申請資格は、以下1又は2の場合のみ

1 入学前1年以内に学資負担者が死亡した者

2 入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた者

入学料納入後の入学料免除又は徴収猶予の申請はできないので、免除等を希望する者は入学手続き前に申請すること。また、授業料納入後の授業料免除の申請もできないので、留意すること。

(2) 申請書類の請求方法

長崎大学学生支援センター窓口で「入学料免除等申請書類」又は「授業料免除申請書類」を請求すること。

郵送により同書類を請求する場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し510円分の郵便切手を貼付した返信用封筒（定形外角形2号封筒）に「入学料免除等申請書類在中」又は「授業料免除申請書類在中」と朱書し、受験番号、学部名、氏名、電話番号を明記したメモを同封して学生支援センターへ郵送すること。なお、両方とも希望する場合は、返信用封筒に「入学料免除等申請書類在中」及び「授業料免除申請書類在中」と朱書し、760円分の郵便切手を貼付すること。

(3) 提出書類

上記(2)により取り寄せた「入学料免除等申請書類」又は「授業料免除申請書類」に基づき申請に必要な書類を揃え、申請すること。

提出書類には公的機関が発行する証明書など発行に期間を要する書類もあるので留意すること。

(4) 東日本大震災

東日本大震災において、被災され経済的に支障をきたしている方は、学生支援センターへお問い合わせください。

(5) 問い合わせ先

〒852 - 8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学学生支援部学生支援課（学生支援センター内 経済支援コーナー）

☎ 095 - 819 - 2105

## 22. 追加合格等

- (1) 入学辞退等により入学定員（募集人員）に欠員が生じたときは、追加合格を平成24年3月28日（水）以降に電話により通知することがあるので、不合格者であっても速やかに連絡が取れるように、また、入学の意志について回答できるようにしておくこと。

なお、連絡が取れない場合は、追加合格の資格を失うことになるので注意すること。

注1) 他の国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除く。以下同じ。）に入学手続きを完了した者は、本学の追加合格者の対象とはならない。

2) 本学の前期日程試験に係る入学辞退者は、前期日程の追加合格者の対象とはならない。

3) 本学の後期日程試験に係る入学辞退者は、後期日程の追加合格者の対象とはならない。

- (2) 欠員補充第2次募集

追加合格による欠員補充が困難なときは、欠員補充第2次募集を行うことがある。

この募集に出願できる者は、平成24年3月24日の時点でいずれの国公立大学にも合格していない者（いずれの国公立大学にも出願していない者を含む。）、及び平成24年3月24日の時点で国公立大学に合格していたが、この募集出願時にいずれの国公立大学にも入学手続きを行っていない者である。又、この募集への出願は、一つの大学・学部である。

## 23. 個人情報の取扱

- (1) 個人情報の利用

出願書類により取得された個人情報は、入学者選抜業務のために利用します。

また、合格者の個人情報は入学手続き案内業務のため、入学者の個人情報は、学籍登録業務のために利用します。

出願書類により取得された高等学校等の成績は、奨学生への推薦資料に利用します。

出願書類により取得された高等学校等の成績及び入学試験の成績は、入学料免除等及び授業料免除等の選考資料に利用します。

出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、入学者選抜に関する統計調査・研究に利用します。

出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

- (2) 個人情報に関する業務の委託について

出願書類により取得された個人情報及び入学試験により取得された個人情報は、個人情報の適切な取扱いに関する契約等を締結した上で、データ登録業務を外部の事業者へ委託することがあります。

## 24. 入試情報提供

### (1) 個人成績の提供

本学では、平成24年度入学試験（一般入試、推薦入試、帰国子女入試、社会人入試、外国人留学生入試）の個人成績を、受験者本人からの郵便又は窓口での請求により提供します。

請求期間：平成24年6月1日（金）～平成24年6月29日（金）（郵送必着）

（窓口請求は、土・日・祝日を除く 9時～12時、13時～16時）

請求者：受験者本人に限ります。（法定代理人は可）

請求方法：

#### 【郵送の場合】

次の書類を請求先に郵送します。

ア. 必要事項を記入した「個人成績請求書」（巻末の郵送専用様式）

イ. 本学受験票

ウ. 返信用封筒：長形3号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手380円分を貼ったもの。

請求先：〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課

提供方法：上記書類を受理した日から30日以内に簡易書留で「個人成績表」を送付します。（受験票も併せて返送します。）

#### 【窓口の場合】

本学受験票を持参のうえ、入試課窓口で請求します。

請求日の翌日以降に再度、本学受験票を持参のうえ、入試課窓口で「個人成績表」を受領します。

提供内容

ア. 大学入試センター試験の教科ごとの得点（本学が判定に使用した教科）

イ. 個別学力検査等の得点

ウ. ア+イの総得点及び順位

### (2) 正解・解答例等の提供

正解・解答例等（一般入試）については、当該日程の全試験終了後に公表する。

### (3) 採点・評価基準

本要項の [42ページ～44ページ] に記載している。

### (4) 合否判定基準

本要項の [45ページ～46ページ] に記載している。

### (5) 出願状況等の案内

本要項の [47ページ] に記載している。

### (6) 前年の一般入試状況

本要項の [48ページ] に記載している。

### (3) 採点・評価基準

[前期日程]

学部名・教科名		採点・評価基準		
共通問題	数	学	数学の基礎を理解し、応用する力を量る意図で出題している。正しい推論のもとに結論に至っているかどうかを判定するため、推論の過程と結論をそれぞれ評価する。したがって、解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。結論が正しくても、途中の推論及び計算式が十分でない場合は減点される。	
	理	物	物理現象に関する思考力・考察力・表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		化	基礎的な学習の到達度とともに、科学的な思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
	科	生	物	解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。
		地	学	自然科学についての思考力、独創性、発想力及び表現力などを総合的に評価する。
外国語			読解力、表現力など総合的な能力をみることを主眼とする。	
学校教育員養成課程	小学校教育コース	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力等を評価する。	
		国語専攻	国語	現代文・古文・漢文に関する基礎的知識及び言語表現能力、さらには言語生活への関心のありようをみる。
	中学校教育	社会専攻	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力等を評価する。
		音楽専攻	実技検査(音楽)	楽典に関する知識とその応用力を評価する。 声楽と器楽の基礎的な技能と表現力が備わっているかを評価する。
	教員養成	美術専攻	実技検査(美術)	木炭デッサンの基礎的な表現力をみる。
		保健体育専攻	実技検査(体育)	出題する領域のスポーツや運動に関する基礎的及び応用的な実践能力と技能をみる。
	部課程	技術専攻	面接	与えられた課題に対して簡単な工作を行わせる。その製作品をもとに、課題への理解度、工夫した点、自己採点等を質問し、受験者の構想力、表現力、製作力、自己評価能力など、課題理解から製作、完成に至る一連の能力と、それらに対する評価の能力を採点する。また、面接全般を通して教師に必要な意欲や適性を判断する。
			小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力等を評価する。

学部名・教科名			採点・評価基準
教育学部	学校教育教員養成課程	幼稚園教育コース (こども保育専攻)	小論文 課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力等を評価する。
		特別支援教育コース	小論文 課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力等を評価する。
医学部	医学科	面接	面接は個人面接。 面接の評価項目は，次のとおりとする。 応用力（問題解決力） 意欲（積極性） 協調性 総合能力
環境科学部		総合問題	思考力，表現力及び社会的関心度などを評価の対象とする。 評点方式は，複数の採点者の平均点による。誤字は減点の対象とする。

[後期日程]

学部名・教科名			採点・評価基準	
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力等を評価する。
		特別支援教育コース	小論文	課題に対する理解力，考察力，論理的思考力及び記述力等を評価する。
経済学部		小論文		基礎的知識，読解力，分析力，構想力，独創性，論理性，表現力等を評価する。
医学部	保健学科	小論文・面接		小論文では，論理的思考力，基礎的学力，論文構成力等をみる。面接では，個人面接を実施し，志望動機，勉学意欲，コミュニケーション能力，社会的関心等から医療技術者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
歯学部		総合問題・面接		総合問題は，理解力，判断力，論理的思考力，表現力等をみる。日本語，英語による教科横断の問題で，成績を点数評価する。面接は，集団面接を行い，歯学，歯科医療に対する資質や適性等を総合的に判断する。点数化せず，段階評価する。
薬学部		総合問題		高等学校の学習一般を前提とし，筆記を主体とした試験であり，考察力，論理的思考力，理解力，記述力，表現力等を総合的に問う。
工学部		総合問題		高等学校の学習一般（数学，物理，化学）を前提とした筆記試験であり，数学（基本的な計算問題を主とする）2問，物理2問，化学2問の計6問からその場で任意の4問を選択する方式とする。本学工学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問い，成績を点数評価する。 ・出題範囲 数学：数，数A，数，数B，数。 物理：物の全内容並びに物の「力と運動」及び「電気と磁気」の範囲。 化学：化の全内容並びに化の「物質の構造と物質の状態」及び「化学反応の速さと化学均衡」の範囲。
環境科学部		面接		意欲・積極性，社会的関心，思考力等から総合的に判断し，評価する。
水産学部		面接		面接は，志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等についての質疑応答から，入学への関心度，学力素養について総合的に評価する。各面接員の評価を平均して点数化する。調査書は，面接の評価の中で考慮する。

## (4) 合否判定基準

[前期日程]

学部名		合 否 判 定 基 準
教育学部		(1) いずれのコース，専攻も，大学入試センター試験と個別学力検査の総合点で合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
経済学部		(1) 大学入試センター試験と個別学力検査の総得点により順位づけする。 (2) 配点Aで130位以内にある者をまず合格者とする。次に，配点Aの合格者を除いた受験者の中から配点Bでの高得点順に合格者を決定する。ただし，配点A及びBにおいて，合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
医学部	医学科	(1) 大学入試センター試験の得点，個別学力検査の得点及び面接の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 面接の得点が上位の者 個別学力検査の得点が上位の者 個別学力検査の数学の得点が上位の者 個別学力検査の外国語の得点が上位の者
	保健学科	(1) 大学入試センター試験の得点，個別学力検査の総得点で判定し，合格者を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は，個別学力検査の得点を優先し順位を決定する。
歯学部		(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査（数学・物理・化学・生物・外国語から1科目）の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 大学入試センター試験の数学の得点が上位の者 大学入試センター試験の外国語の得点が上位の者
薬学部		(1) 大学入試センター試験と個別学力検査の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
工学部		(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 （合格者のコース決定方法は，16ページ「13.入学者選抜方法」の項を参照のこと。） (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で順位を決定する。 個別学力検査の得点が上位の者 個別学力検査の数学の得点が上位の者 大学入試センター試験の数学の得点が上位の者
環境科学部		(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点との総得点で決定する。 (2) 特定科目の成績重視は，行っていない。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
水産学部		(1) 大学入試センター試験を資格試験的に利用する。 (2) 個別学力検査の総得点で順位を決め，高得点順に合格者とする。 （大学入試センター試験の得点は合否判定には利用しない。） (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。

[後期日程]

学部名		合 否 判 定 基 準
教育学部		(1) いずれのコース，専攻も，大学入試センター試験と個別学力検査の総合点で合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
経済学部		(1) 大学入試センター試験と個別学力検査の総得点により順位づけし，高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
医学部	保健学科	(1) 大学入試センター試験の得点，個別学力検査（小論文及び面接）の総得点で判定し，合格者を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 小論文の得点が上位の者 面接の得点が上位の者
歯学部		(1) 大学入試センター試験及び総合問題の総得点で順位を決め，高得点順に合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合には，大学入試センター試験及び総合問題の成績にかかわらず不合格とすることがある。 (2) 総得点が同点の場合は，次の順序で決定する。 大学入試センター試験の数学の得点が上位の者 大学入試センター試験の外国語の得点が上位の者
薬学部		(1) 大学入試センター試験と個別学力検査の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
工学部		(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点との総得点の得点率が50%以下の者は不合格とする。 (2) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。（合格者のコース決定方法は，16ページ「13.入学者選抜方法」の項を参照のこと。） (3) 総得点が同点の場合は，次の順序で順位を決定する。 総合問題の得点が上位の者 大学入試センター試験の数学の得点が上位の者
環境科学部		(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査（面接）の得点との総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
水産学部		(1) 大学入試センター試験及び面接の総得点で順位を決め，高得点順に合格者とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。

## (5) 出願状況等の案内

下記のとおり出願状況等について情報を提供する。

### 1. 長崎大学ホームページによる情報提供

区 分	案 内 期 間
出 願 状 況 (学部・学科等別)	平成24年1月24日(火)～平成24年2月3日(金)
第1段階選抜状況 (医学部医学科・水産学部は、実施の有無及び実施した場合の第1段階選抜合格者数)	平成24年2月7日(火)～平成24年2月9日(木) (午後2時以降)
追 加 合 格 状 況 (学部・学科等別) 欠員補充及び第2次募集	平成24年3月28日(水)～平成24年3月31日(土)

#### \* 長崎大学ホームページのURL

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/topics/index.html>

### 2. 携帯電話サイトによる情報提供 (パソコンからも閲覧可能)

区 分	案 内 期 間
出 願 状 況 (学部・学科等別)	平成24年1月24日(火)～平成24年2月3日(金)

#### \* 携帯電話サイトのURL

<http://daigaku-jc.jp/nagasaki-u/>

QRコード対応の携帯電話であれば、右のQRコードを利用できます。



## (6) 前年の一般入試状況

(平成23年度)

学部・学科等		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数		
教育学部	前期日程	小学校教育コース	55	91	90	56	56	
		中学校教育コース	国語専攻	5	8	8	6	6
			社会専攻	5	13	13	5	5
			数学専攻	7	12	12	8	8
			理科専攻	7	14	14	8	8
			音楽専攻	4	19	19	4	4
			美術専攻	4	5	5	5	4
			保健体育専攻	5	23	21	5	5
			技術専攻	4	8	8	4	4
			家庭専攻	3	10	10	4	3
	英語専攻	6	7	7	7	6		
	幼稚園教育コース	15	35	34	15	15		
	特別支援教育コース	7	29	29	7	7		
	小計	127	274	270	134	131		
後期日程	小学校教育コース	15	140	52	15	14		
	特別支援教育コース	3	65	41	3	3		
	小計	18	205	93	18	17		
計		145	479	363	152	148		
経済学部	前期日程	230	412	408	250	228		
	後期日程	70	304	121	89	69		
	計	300	716	529	339	297		
医学部	前期日程	医学科	77	253	228	82	81	
		保健学科	看護学専攻	48	97	93	51	48
			理学療法学専攻	10	33	32	10	10
			作業療法学専攻	10	21	19	11	11
	小計	68	151	144	72	69		
	後期日程	保健学科	看護学専攻	10	86	38	11	11
			理学療法学専攻	5	35	18	5	5
			作業療法学専攻	5	26	9	5	5
小計		20	147	65	21	21		
計		165	551	437	175	171		
歯学部	前期日程	33	128	107	39	35		
	後期日程	7	150	81	7	7		
	計	40	278	188	46	42		
薬学部	前期日程	薬学科	30	108	99	32	32	
		薬科学科	21	98	91	30	26	
		小計	51	206	190	62	58	
	後期日程	薬学科	10	115	63	11	10	
		薬科学科	15	132	66	25	21	
		小計	25	247	129	36	31	
計		76	453	319	98	89		
工学部	前期日程	260	640	626	318	303		
	後期日程	50	364	148	50	41		
	計	310	1,004	774	368	344		
環境科学部	前期日程	選抜方法A(文系受験)	40	89	80	45	43	
		選抜方法B(理系受験)	40	141	130	45	42	
		小計	80	230	210	90	85	
	後期日程	選抜方法A(文系受験)	15	96	49	16	15	
		選抜方法B(理系受験)	15	144	67	17	13	
		小計	30	240	116	33	28	
計		110	470	326	123	113		
水産学部	前期日程	45	266	252	48	46		
	後期日程	45	246	122	53	50		
	計	90	512	374	101	96		
合計		1,236	4,463	3,310	1,402	1,300		

注1) 水産学部(前期日程)の志願者数には、第一段階不合格者を含む。

2) 合格者数には追加合格者を含む。

# 入学志願票等作成要領

## (前期日程・後期日程)

入学志願票，入学試験受験票，入学試験写真票，検定料納付証明書貼付票，住所シールは，「学生募集要項」を熟読の上，次により作成すること。

### 1. 全般

- (1) ボールペン（黒又は青）による自筆とし，楷書で丁寧に記入すること。
- (2) 数字については，算用数字を用いること。
- (3) 太線枠内の該当するものは，すべて記入又は 印を付けること。
- (4) 欄は記入しないこと。ただし，振込書の 欄は記入すること。
- (5) 志望した学部・学科等及び個別学力検査の選択教科・科目等を出願後に変更することは認めない。
- (6) 入学試験受験票，入学試験写真票及び検定料納付証明書貼付票は切り離さないこと。

### 2. 入学志願票

#### (1) 「平成24センター試験成績請求票」

前期日程出願者は，「大学入試センター試験成績請求票」のうち『平成24センター試験成績請求票（前期日程用）』の裏面に糊付けし，貼り付けること。

後期日程出願者は，「大学入試センター試験成績請求票」のうち『平成24センター試験成績請求票（後期日程用）』の裏面に糊付けし，貼り付けること。

注1) 「平成24センター試験成績請求票」は，「前期日程用」と「後期日程用」では異なるので十分注意すること。

2) 出願後に「大学入試センター試験成績請求票」の再交付を受けた者は，直ちに再交付された『平成24センター試験成績請求票』を提出すること。

その場合，当初交付された『平成24センター試験成績請求票』は無効となるので，絶対に使用しないこと。

#### (2) 「氏名」，「性別」，「生年月日」

氏名，生年月日を正確に記入し，性別は 印で囲むこと。

#### (3) 「住所」

現住所，電話番号を正確に記入すること。

なお，本学に出願書類を提出後，現住所を変更した場合は，早急にその旨を郵便はがきにより連絡すること。

#### (4) 「連絡先」

入学志願票等に不備があった場合の連絡先とするので，正確に記入すること。

(5)「志望学部」

志望する学部名を記入すること。

(6)「志望学科」,「志望コース」等

教育学部志願者は,志望する「コース等」欄に 印を付けること。

なお,前期日程の小学校教育コース,幼稚園教育コース及び特別支援教育コース志願者で,横浜試験場での受験を申請する者は,必ず「受験場所(横浜)」の欄に 印を付けること。「受験場所(横浜)」の欄に 印が付いていない者の横浜試験場での受験は認めない。

また,中学校教育コースの各専攻及び幼稚園教育コースこども保育専攻は,次のとおり略してある。

専攻	略称	専攻	略称
国語専攻	国語	保健体育専攻	保健体育
社会専攻	社会	技術専攻	技術
数学専攻	数学	家庭専攻	家庭
理科専攻	理科	英語専攻	英語
音楽専攻	音楽	こども保育専攻	こども保育
美術専攻	美術		

医学部志願者は,志望する「学科」又は「専攻」欄に 印を付けること。

なお,保健学科の専攻は,次のとおり略してある。

専攻	略称
看護学専攻	看護
理学療法学専攻	理学
作業療法学専攻	作業

薬学部志願者は,志望する「学科」の欄に 印を付けること。

工学部志願者は,第1希望から第4希望までの「コース名」を記入し,当該コースの数字を 印で囲むこと。

なお,コース名は,次のとおり略してある。

コース	略称	コース	略称
機械工学コース	機	構造工学コース	構
電気電子工学コース	電	社会環境デザイン工学コース	社
情報工学コース	情	化学・物質工学コース	化

環境科学部志願者は,希望する選抜方法(A又はB)を 印で囲むこと。

(7)「出願資格」

出身学校の所在地(都道府県),名称,卒業(見込み)年月等を記入し,該当事項を 印で囲むこと。

(8) 「個別学力検査の選択教科・科目等」(前期日程の裏面)

「一般入試の実施教科・科目等及び配点」(17～28ページ)を参照の上、選択科目の数字等を 印で囲むこと。

なお、歯学部志願者は、複数教科を受験することができるが、選択しなかった教科・科目を試験当日に選択して受験することはできないので留意すること。

この選択教科・科目等は、『入学試験受験票』にも記入することになっているので確認すること。

(9) 「大学入試センター試験受験教科・科目」(前期日程は裏面、後期日程は表面)

平成24年度大学入試センター試験において、受験した教科・科目全てに 印を付けること。

本学の学部・学科等が指定した大学入試センター試験の教科・科目を1科目でも受験していない場合は、個別学力検査(2次試験)を受験できないので注意すること。

55ページの「大学入試センター試験指定教科・科目確認表(前期日程)」及び58ページの「大学入試センター試験指定教科・科目確認表(後期日程)」で、志望する学部・学科等が指定した大学入試センター試験の教科・科目を全て受験しているか十分確認すること。

### 3. 入学試験受験票

(1) 志望学部・学科・コース、氏名等の該当事項を記入すること。

(2) 前期日程の選択教科・科目等は、『入学志願票』(裏面)の「個別学力検査等の選択教科・科目等」欄と同一となるので確認すること。(例:「物理」を選択した者は「物理」と記入)

(3) 写真は、『入学試験写真票』と同一のものとする。

### 4. 入学試験写真票

(1) 志望学部・学科・コース、氏名等の該当事項を記入すること。

(2) 写真(4cm×3cm。白黒・カラーは問わない。)は、上半身無帽正面向きで本人と判別できるもの。なお、受験時に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影したもの。

(3) 写真は、『入学試験受験票』と同一のものとする。

### 5. 検定料納付証明書貼付票

住所、氏名、志望学部を記入し、郵便局・ゆうちょ銀行又は銀行の「日附印」が押印された「検定料納付証明書」を貼り付けること。

### 6. 住所シール

合格通知書及び入学手続書類等の送付に使用するので、正確に「郵便番号、住所、氏名(入学志願者本人の氏名)」及び「学部、学科、コース、専攻」を記入すること。

# (記入例)(表面)

## [前期日程用] 平成24年度 長崎大学入学志願票

受験番号

平成24センター試験成績請求票
前期日程用 貼付欄

調査書
←

何も記入しないこと。

何も記入しないこと。

成績請求票を必ず貼付すること。  
なお、再発行を受けた者は、再発行された成績請求票を貼付すること。

フリガナ	カサキ イチロウ	性別	生年月日
氏名	長崎 一郎	男・女	昭和 平成 5年5月1日
住所	〒(052-0000) 電話(095) 819-0000 長崎市00町△△番□□号		
連絡先	本人 電話(095) 819-0000	保護者等	電話(095) 819-△△△△

楷書で記入すること。

志望学部名を記入すること。

志望学科等名を記入すること。

志望学部	薬 学部	志望学科等	薬 ( 学科 ) 専攻
------	------	-------	----------------

志望するコース等欄に印を付けること。(小学校教育コース、幼稚園教育コース及び特別支援教育コースは受験場所別)

教育学部志願者のみ 印を付ける											
小学校教育コース	中学校教育コース								幼稚園教育コース	特別支援教育コース	
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語	こども保育
受験場所									受験場所	受験場所	
長崎 横浜									長崎 横浜	長崎 横浜	

医学科志願者は「医学」欄へ、保健学科志願者は志望する「専攻」欄に印を付けること。

志望する選抜方法(A又はB)を印で囲むこと。

志望する学科の欄に印を付けること。

医学部志願者のみ 印を付ける				薬学部志願者のみ 印を付ける		環境科学部志願者のみ 印を付ける	
医	保	看護	理学	薬学科(6年制)	薬科学科(4年制)	A	B
学	健			○			

出身高等学校等所在地を記入すること。

希望するコース名(第1~4希望)を記入し、当該コースの数字を印で囲むこと。

卒業年月等を記入し、該当する項目を印で囲むこと。

工学部志願者のみ記入															
第1希望コース				第2希望コース				第3希望コース				第4希望コース			
コース				コース				コース				コース			
機	電	情	構	機	電	情	構	機	電	情	構	機	電	情	構
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4

出願資格	都道府県	国立	公立	私立	その他	高等学校	中等教育学校	学校	昭和	平成	24年		月	卒業	卒業見込み	修了・修了見込み	認定合格等	合格見込み	その他( )	
	長崎					長崎中央														

注) 欄は記入しないこと。

[裏面は選択科目等の記入欄]

該当する項目を印で囲み、高等学校等名(高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者を除く。)を記入すること。

## ( 記 入 例 ) ( 裏 面 )

個別学力検査の選択教科・科目等				
(選択する教科・科目の数字等を 印で囲むこと。)				
教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース (理科専攻) の志願者 1 つ選択				
物	理	化	学	生 物 地 学
41	42	43		
教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース (音楽専攻) の志願者 1 つ選択				
* 音楽実技について, A, B 又は C のいずれかを選択し 印で囲むこと。				
A. 声楽を主とする場合		B. ピアノを主とする場合		C. 管弦打楽器を主とする場合
教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース (保健体育専攻) の志願者 2 つ選択				
* 体育実技について, 「球技」は下記より 2 種目を選択し 印で囲むこと。				
バレーボール   バasketボール   バドミントン				
医学部医学科の志願者 2 つ選択				
物	理	化	学	生 物
41	42			
歯学部の志願者は, 数学, 理科 (物理, 化学, 生物から 1 科目), 外国語の 3 教科から複数教科を選択し, 受験することができる。(試験当日の選択・変更は不可)				
数	学	物	理	化 学 生 物 外 国 語
30	41	42	43	50
薬学部の志願者 1 つ選択				
物	理	化	学	生 物
41	42			
工学部の志願者 1 つ選択				
物	理 化 学			
41	42			
環境科学部				
* 選抜方法 B (理系受験) の志願者のみ 1 つ選択。				
物	理	化	学	生 物 地 学
41	42	43		
水産学部の志願者 1 つ選択				
物	理	化	学	生 物
41	42			

→ 選択する教科・科目の数字等を 印で囲むこと。受験票にも同一の教科・科目名等を記入すること。

平成24年度大学入試センター試験受験教科・科目																														
(受験した教科・科目全てに 印を付けること。)																														
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 教 科 ・ 科 目	国 語	地 歴			公 民			数 学				理 科				外 国 語														
		世 界 史 A	日 本 史 A	地 理 史 B	世 界 史 B	日 本 史 B	地 理 史 B	現 代 社 会	倫 理 ・ 政 治	政 治 ・ 経 済	倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	数 学 ・ 数 学 A	数 学 ・ 数 学 B	数 学 ・ 数 学 基 礎	工 業 数 理 基 礎	情 報 関 係 基 礎	簿 記 ・ 会 計	理 科 総 合 A	理 科 総 合 B	地 学	化 学	生 物	物 理	英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語	中 国 語	韓 国 語		
受験した科目	○										○	○					○	○					○							

→ 受験した科目全てに 印を付けること。

# (記入例)

## 平成24年度長崎大学入学試験 受験票

【前期日程】

写真  
縦横  
4 cm × 3 cm

受験番号	
志望学部	薬 学部
志望学科等	薬 (薬学) コース専攻
(フリガナ)氏名	ナガサキ イチロウ 長崎 一郎

何も記入しないこと。

志望学部、学科等及び氏名を記入すること。

選択教科・科目等		
教育学部 [中学校(理科)], 薬学部, 工学部, 環境科学部 (選抜B), 水産学部	教科・科目名	物理
医学部医学科	教科・科目名	
歯学部	教科・科目名	
環境科学部	選抜方法	A B
教育学部 [中学校(音楽)]	実技検査区分	A B C
教育学部 [中学校(保健体育)]	球技種目名	

個別学力検査における志望学部の選択教科・科目名を記入すること。

該当する選抜方法、実技検査区分の記号を印で囲むこと。

選択する球技種目名2つを記入すること。

注) 「大学入試センター試験受験票」も必ず持参すること。

切り離さないこと

## 平成24年度長崎大学入学試験 写真票

【前期日程】

写真  
縦横  
4 cm × 3 cm

受験番号	
志望学部	薬 学部
志望学科等	薬 (薬学) コース専攻
(フリガナ)氏名	ナガサキ イチロウ 長崎 一郎

何も記入しないこと。

志望学部、学科等及び氏名を記入すること。

切り離さないこと

## 検定料納付証明書貼付票

【前期日程】

住所、氏名、志望学部を記入すること。

住所	長崎市〇〇町△△番□□号		
氏名	長崎 一郎		
検定料納付証明書貼付欄	(受付窓口で払い込んだ際に受領する検定料納付証明書(日附印が押印されていることを確認すること。)をこの枠内の文字の上から貼り付けること。(検定料納付証明書の上を左側にして貼付)		
志望学部	薬	学部	受験番号

検定料納付証明書を貼付すること。

何も記入しないこと。

## 大学入試センター試験指定教科・科目確認表 (前期日程)

志望する学部・学科等により大学入試センター試験の指定教科・科目が異なるので、十分確認すること。  
 なお、志望する学部・学科等の大学入試センター試験指定教科・科目を1科目でも受験していない場合、個別学力検査(2次試験)を受験できないので、十分注意すること。

印は必須科目を表す。選択科目は選択範囲及び選択数に留意すること。

大学入試センター試験 教科・科目		国 語	地 理 歴 史			公 民			数 学 ①		数 学 ②					理 科					外 国 語				
			世 界 史 A	日 本 史 A	地 理 史 A	世 界 史 B	日 本 史 B	地 理 史 B	現 代 社 会	倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	数 学 I ・ 数 学 A	数 学 II ・ 数 学 B	工 業 数 理 基 礎	情 報 関 係 基 礎	簿 記 ・ 会 計	理 科 総 合 A	理 科 総 合 B	地 学 I	化 学 I	生 物 I	物 理 I	英 語	ド イ ツ 語	フ ラ ン ス 語
教育学部	小学校教育コース	○	1 選択			1 選択			1 又は 2 選択 (注 1)		1 又は 2 選択 (注 1)					1 選択									
	中学校教育コース	国 語 専 攻	○	1 選択			1 選択			1 又は 2 選択 (注 1)		1 又は 2 選択 (注 1)					1 選択								
		社 会 専 攻	○	1 選択			1 選択			1 又は 2 選択 (注 1)		1 又は 2 選択 (注 1)					1 選択								
		数 学 専 攻	○	1 選択						○	○	2 選択					1 選択								
		理 科 専 攻	○	1 選択						1 選択	1 選択	2 選択					1 選択								
		音 楽 専 攻	○	1 選択						1 選択		1 選択					1 選択								
		美 術 専 攻	○	1 選択						1 選択		1 選択					1 選択								
		保 健 体 育 専 攻	○	1 選択						1 選択		1 選択					1 選択								
		技 術 専 攻	○	1 選択						1 選択	1 選択	2 選択					1 選択								
		家 庭 専 攻	○	1 又は 2 選択 (注 2)						1 選択	1 選択	1 又は 2 選択 (注 2)					1 選択								
		英 語 専 攻	○	1 選択			1 選択			1 又は 2 選択 (注 1)		1 又は 2 選択 (注 1)					1 選択								
	幼稚園教育コース (こども保育専攻)	○	1 選択			1 選択			1 又は 2 選択 (注 1)		1 又は 2 選択 (注 1)					1 選択									
	特別支援教育コース	○	1 選択			1 選択			1 又は 2 選択 (注 1)		1 又は 2 選択 (注 1)					1 選択									
経済学部	総合経済学科	○	2 選択						○	1 選択		1 選択					1 選択								
医学部	医 学 科	○	1 選択						○	○	2 選択					1 選択									
	保 健 学 科	○	1 選択						1 選択	1 選択		1 選択					1 選択								
歯学部	歯 学 科	○	1 選択						○	1 選択		2 選択					1 選択								
薬学部	薬 学 科	○	1 選択						○	○	○ 1 選択					1 選択									
	薬 科 学 科	○	1 選択						○	○	○ 1 選択					1 選択									
工学部	工 学 科	○	1 選択						○	1 選択		2 選択					1 選択								
環境科学部	環 境 科 学 科	選 抜 方 法 A (文系)	○	1 選択						1 選択	1 選択		1 選択					1 選択							
		選 抜 方 法 B (理系)	○	1 選択						○	1 選択		1 選択					1 選択							
水産学部	水 産 学 科	○	1 選択						○	○	2 選択					1 選択									

注 1) 数学から2科目及び理科から1科目選択、又は数学から1科目及び理科から2科目選択の合計3科目選択となる。

注 2) 地理歴史・公民から2科目及び理科から1科目選択、又は地理歴史・公民から1科目及び理科から2科目選択の合計3科目選択となる。

# (記入例)

## [後期日程用] 平成24年度 長崎大学入学志願票

何も記入しないこと。

受験番号

平成24センター試験成績請求票
後期日程用 貼付欄

調査書

何も記入しないこと。

成績請求票を必ず貼付すること。  
なお、再発行を受けた者は、再発行された成績請求票を貼付すること。

フリガナ	ナガサキ ジロウ	性別	生年月日
氏名	長崎 次郎	男・女	昭和 〇年 〇月 〇日 平成 〇年 〇月 〇日
住所	〒(〇五二-〇〇〇〇) 電話(〇九五) 〇一九-〇〇〇〇 長崎市〇〇町△△番口〇号		
連絡先	本人 電話(〇九五) 〇一九-〇〇〇〇	保護者等	電話(〇九五) 〇一九-△△△△

楷書で記入すること。

志望学部名を記入すること。

志望学部	工 学部	志望学科等	学科・コース ( 専攻 )
------	------	-------	------------------

志望学科等名を記入すること。

志望するコース欄に印を付けること。

教育学部志願者のみ 印を付ける		医学部保健学科志願者のみ 印を付ける			薬学部志願者のみ 印を付ける	
小学校教育コース	特別支援教育コース	看護	理学	作業	薬学科(6年制)	薬科学科(4年制)

志望する学科の欄に印を付けること。

志望する「専攻」欄に印を付けること。

工学部志願者のみ記入			
第1希望コース	第2希望コース	第3希望コース	第4希望コース
化学・物質工学 コース	構造工学 コース	社会環境デザイン 工学 コース	機械工学 コース
機電情構社化	機電情構社化	機電情構社化	機電情構社化
1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6

希望するコース名(第1~4希望)を記入し、当該コースの数字を印で囲むこと。

出身高等学校等所在地を記入すること。

環境科学部志願者のみ 印を付ける		A	B
出願資格	都道府県	国立	私立
長崎	長崎	長崎中央	長崎中央
		高等学校	中等教育学校
			学校
			昭和 〇年 〇月
			平成 〇年 〇月
			卒業・卒業見込み
			修了・修了見込み
			認定合格等・合格見込み
			その他( )

志望する選抜方法(A又はB)を印で囲むこと。

卒業年月等を記入し、該当する項目を印で囲むこと。

受験した科目全てに印を付けること。

平成24年度大学入試センター試験受験教科・科目																									
(受験した教科・科目全てに印を付けること。)																									
大学入試センター試験教科・科目	国語	地歴	公民	数学	数学	理科	外国語																		
	世界史A	日本史A	地理A	世界史B	日本史B	地理B	現代社会	倫理・政治・経済	倫理・政治・経済	数学A	数学B	工業数理基礎	情報関係基礎	簿記・会計	理科総合A	理科総合B	地学	化学	生物	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
受験した科目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

該当する項目を印で囲み、高等学校等名(高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者を除く。)を記入すること。

注) 欄は記入しないこと。

# (記入例)

## 平成24年度長崎大学入学試験 受験票 【後期日程】

写 真

縦 横  
4 cm × 3 cm

受験番号	
志望学部	工 学 部
志望学科等	学科・コース ( 専攻 )
(フリガナ) 氏 名	ながさき じろう 長崎 次郎

何も記入しないこと。

志望学部、学科等  
及び氏名を記入すること。

環境科学部	選抜方法	A	B
-------	------	---	---

環境科学部志願者は、選抜方法を  
印で囲むこと。

注)「大学入試センター試験受験票」も必ず持参すること。

切り離さないこと

## 平成24年度長崎大学入学試験 写真票 【後期日程】

写 真

縦 横  
4 cm × 3 cm

受験番号	
志望学部	工 学 部
志望学科等	学科・コース ( 専攻 )
(フリガナ) 氏 名	ながさき じろう 長崎 次郎

何も記入しないこと。

志望学部、学科等  
及び氏名を記入すること。

切り離さないこと

## 検定料納付証明書貼付票

【後期日程】

住所、氏名、  
志望学部を記入すること。

住 所	長崎市〇〇町△△番口〇号		
氏 名	長崎 次郎		
検定料納付証明書 貼付欄	(受付窓口で払い込んだ際に受領する検定料納付証明書(日附印が押印されていることを確認すること。)をこの枠内の文字の上から貼り付けること。(検定料納付証明書の上を左側にして貼付))		
志望学部	工 学 部	受験番号	

検定料納付証明書を貼付すること。

何も記入しないこと。

## 大学入試センター試験指定教科・科目確認表 (後期日程)

志望する学部・学科等により大学入試センター試験の指定教科・科目が異なるので、十分確認すること。  
 なお、志望する学部・学科等の大学入試センター試験指定教科・科目を1科目でも受験していない場合、個別学力検査(2次試験)を受験できないので、十分注意すること。

印は必須科目を表す。選択科目は選択範囲及び選択数に留意すること。

大学入試センター試験 教科・科目		国 語	地 理 歴 史			公 民			数 学 ①		数 学 ②					理 科					外 国 語					
			世 界 史 A	日 本 史 A	地 理 A	世 界 史 B	日 本 史 B	地 理 B	現 代 社 会	倫 理	政 治 ・ 経 済	倫 理 ・ 政 治 ・ 経 済	数 学 I ・ 数 学 A	数 学 I	数 学 II ・ 数 学 B	工 業 数 理 基 礎	情 報 関 係 基 礎	簿 記 ・ 会 計	理 科 総 合 A	理 科 総 合 B	地 学 I	化 学 I	生 物 I	物 理 I	英 語	ド イ ツ 語
教育学部	小学校教育コース	○	1 選択						1 又は 2 選択 (注1)					1 又は 2 選択 (注1)					1 選択							
	特別支援教育コース	○	1 選択						1 又は 2 選択 (注1)					1 又は 2 選択 (注1)					1 選択							
経済学部	総合経済学科	○	1 選択						○	1 選択					1 選択					1 選択						
医学部	保健学科	○	1 選択						1 選択		1 選択					1 選択					1 選択					
歯学部	歯学科								○	1 選択					1 選択					1 選択						
薬学部	薬学科								○	○						○ 1 選択					1 選択					
	薬科学科								○	○						○ 1 選択					1 選択					
工学部	工学科								○	1 選択					○					○ 1 選択						
環境科学部	環境科学科 選抜方法A(文系)	○	1 選択			1 選択													1 選択							
	環境科学科 選抜方法B(理系)								○	1 選択					2 選択					1 選択						
水産学部	水産学科	○	1 選択						○	○						2 選択					1 選択					

注1) 数学から2科目及び理科から1科目選択、又は数学から1科目及び理科から2科目選択の合計3科目選択となる。